

別記様式（第5条第1項関係）

政 務 活 動 費 収 支 報 告 書

令和 6 年 4 月 15 日

津山市議会議長 殿

津山市議会議員 田口浩二

津山市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により、交付を受けた政務活動費について、下記のとおり報告します。

記

1 収 入

政務活動費の総額 ￥550,000円

2 支 出

項 目	支 出 額	備 考
調 査 研 究 費 要請・陳情活動費	351,792円	出張旅費・燃料等
研 修 費 会 議 費	28,583円	研修会参加費・駐車料等
広 報 費	298,027円	議会 NEWS 送付等
広 聴 費	円	
資 料 作 成 費	2,274円	インク購入費
資 料 購 入 費	211,187円	新聞・書籍購入費
人 件 費	円	
事 務 所 費	円	
合 計	891,863円	

(注)備考欄には、主たる支出の内訳を記載すること。 支出合計¥円

3 残 余

政務活動費の総額－支出の総額

－¥341,863円

(参考様式1)

No.1
5年度)

費目別一覧表

費目名.....調査研究費、要請・陳情活動費

年月日	支出内容	支出額	備 考
5. 5. 12	燃料費	1,256円	5,024÷4=1,256
5. 5. 25	出張旅費	58,280円	第15回日本自治創造学会研究大会
5. 6. 4	燃料費	1,263円	5,053÷4=1,263
5. 7. 1	燃料費	1,288円	5,152÷4=1,288
5. 7. 6	出張旅費	57,360円	全国地方議会サミット2023
5. 7. 22	燃料費	1,377円	5,511÷4=1,377
5. 7. 30	出張旅費	4,420円	おかやま県民防災シンポジウム
5. 8. 5	燃料費	1,427円	5,709÷4=1,427
5. 8. 11	燃料費	880円	3,520÷4=880
5. 8. 20	燃料費	1,358円	5,434÷4=1,358
5. 8. 22	出張旅費	9,800円	杭州観光推薦会活動
5. 8. 22	高速道路料金	7,620円	杭州観光推薦会活動
5. 8. 29	燃料費	1,530円	6,123÷4=1,530
5. 9. 13	燃料費	1,424円	5,698÷4=1,424
5. 9. 26	燃料費	1,400円	5,600÷4=1,400
5. 9. 29	出張旅費	4,480円	災害支援シンポジウム
5. 10. 1	出張旅費	4,340円	岡山市民公開講座第1回
5. 10. 6	出張旅費	28,740円	ドーム型テント視察
5. 10. 25	出張旅費	96,560円	民族共生象徴空間ウボロイ
5. 10. 23	手土産代	2,549円	公益財団法人アイヌ民族文化財団
5. 11. 5	出張旅費	4,340円	岡山市民公開講座第2回
5. 11. 7	出張旅費	4,740円	おかやまテクノロジー展2023
5. 11. 14	出張旅費	46,560円	北陸先端科学技術大学院大学
5. 11. 25	出張旅費	4,460円	岡山イノベーションコンテスト2023
6. 1. 13	出張旅費	4,340円	岡山市民公開講座第3回
小 計		351,792円	

※ 費目ごとに各支出伝票を整理し、その表紙としてご活用ください。

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日		令和 5年 5月 12日	
費 目	① 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	1, 2 5 6 円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	燃料費 ガソリン 5,024÷4=1,256
---------	---------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

(参考様式4)

領収書貼付票(費目:調査研究費)

)

ENEOS

納品書(領収書)

2023年05月12日 08:40

売上

カード 様

トークン XXXXXXXXXXXX4502

提携カード

車両番号 実車番

0110-00

レギュラーガソリン P-10

31.01L

*

165円

¥5,117

(QRコード値引 3円

-¥93)

値引後単価 162円

¥5,024

(内ガソリン税53.80円

¥1,668)

合計

¥5,024

(消費税10%対象

¥5,024

内消費税等

¥457)

クレジット支払

有効期限: XX/XX NC IC

支払方法:一括払い

承認番号: 0140000

カード番号: XXXXXXXXXXXX0304

現金支払の場合、現金は領収書に記載の金額を請求する。

消費税額表示の領収書(消費税)消費税額表示の領収書

消費税額表示の領収書

消費税額は、地方消費税の合計額を指します。

東真産業株式会社

セルフ上河原SS

岡山県 津山市上河原221-7

TEL:0868-24-4721 SS-303137

レシートNo 4679-04 デーNo6888-6891

外通番17-59156

010上河原

2023/05/12

※ 領収書は重ならないよう貼り付けること。

※ 感熱紙の領収書はコピーしたものを貼り付け、原本は裏面に貼り付けること。

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 5 月 25 日		
費 目	① 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	58,280円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	第15回日本自治創造学会研究大会 参加 のための出張旅費
---------	---------------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

様式第4号(第3条関係)

支 払 証 明 書

金 額 58,280 円

(内 訳)

支 払 日	令和 5年 5月 25日
支 払 内 容	第15回日本自治創造学会研究大会 参加のための出張旅費
支 払 先	名称 田口浩二 住所 津山市上横野377
領収書等を徴することができない理由	「津山市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例」に準じ算出した金額であるため。

上記のとおり支払ったことを証明します。

令和 5年 5月25日

津山市議会議員

田口浩二



旅費計算書

議員氏名	田口 浩二
出張先(内容)	東京(日本自治創造学会 研究大会参加)
出張日	令和5年5月24日～5月25日

日程	行程			交通手段					
月 日	乗車地		降車地	鉄 道 費 (JR)		私鉄	航空費	バス賃等	モノレール
				基 本	特急等				
5月24日	津山	→	岡山	1,170					
"	岡山	→	岡山空港					780	
"	岡山空港	→	羽田空港				16,760		
"	羽田空港	→	浜松町						500
"	浜松町	→	御茶ノ水	170					
5月25日	御茶ノ水	→	東京	11,000					
"	東京	→	岡山		7,100				
"	岡山	→	津山						
		→							
		→							
小 計				12,340	7,100	0	16,760	780	500

合計(単位:円)

37,480

(A)

車 賃 (自家用車)		→		Km				
		→		Km				
		→		Km				
		→		Km				
		→		Km				
		→		Km				
小 計				0 Km	× 20円 (1Kmあたりの単価)	=	0 円	

合計(単位:円)

0

(B)

交 通 費		(A) + (B) = 37,480 円		
宿 泊 料		14,800 円 ×	1 日 =	14,800 円
日 当	県外	3,000 円 ×	2 日 =	6,000 円
	県内	1,700 円 ×	0 日 =	0 円
合 計		58,280 円		

上記出張における旅費計上額

58,280 円

(参考様式2)

令和 5年 5月 25日

出張等報告書

津山市議会議員 田口浩二

出張日／受講日	令和 5年 5月 24日 ～ 令和 5年 5月 25日
種 別	☐ 調査研究・視察 ☐ 要請・陳情 ☒ 研修会 (オンラインを含む) ☐ 各種会議
出 張 先	明治大学アカデミーホール
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	第15回 日本自治創造学会 研究大会 DX時代の地方創生 ～“自治力”を高める～
対応者／講師名	日本自治創造学会理事長 穂坂邦夫氏 東京工業大学学長 益 一哉氏 (株) ベイシスコンサルティング代表取締役社長 石川雄章氏 埼玉県議会議員 田村琢実氏 群馬県太田市市長 清水聖義氏 石川県加賀市長 宮本 陸氏 岩手県盛岡市副市長 中村一郎氏 財務省大臣官房政策立案総括審議官 渡部 晶氏 岡山県奈義町長 奥 正親氏 明治大学政治経済学部教授 牛山久仁彦氏 愛知大学地域政策学部教授 後 房雄氏 東京大学大学院法学政治学研究科教授 金井利之氏 東京都立大学人文社会学教授 宮台真司氏 明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授 西出順郎氏 阪南大学国際観光学部長谷川ゼミ 新潟県上越市議会議員 石田裕一氏 静岡県議会議員 河原崎聖氏 愛知県犬山市議会議員 柴山一生氏

目 的	DX・議会・まちづくりについて学ぶ
概 要	スケジュール 5月24日 13:00～13:10 大会挨拶 保坂邦夫 13:10～13:50 DXを超えるには 益 一哉 13:50～14:30 社会インフラ管理の重要性と人材育成 石川雄章 14:30～14:40 質疑 14:40～14:50 休憩 14:50～15:40 新たな議会の挑戦 田村琢実 埼玉県議会に問う“地方議会の在り方” 保坂邦夫 15:40～15:50 質疑 15:50～17:20 教育と音楽とスポーツのあるまちづくり 清水聖義 スマートシティの新たな挑戦 宮元 陸 「ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち」 をめざして 中村一郎 17:20～17:30 質疑 17:40～19:20 改革発表会 5月25日 10:00～10:40 地域の活性化と組織の自立・連携 渡辺 晶 10:40～10:50 質疑 10:50～11:30 出生率2.95 人口維持のまちづくり～町全体での子育て～ 奥 正親 11:30～11:40 質疑 11:40～13:00 昼食・(財)日本自治創造学会総会 13:00～14:50 自治力を高めるには 牛山久仁彦 後 房雄 金井利之 宮台真司 西出順郎 14:50～15:00 質疑 15:00～15:05 閉会 牛山久仁彦

上記スケジュールにより研究大会が開催された。

5月24日には、保坂理事長より開会挨拶があり、続けて、東京工業大学益学長より、東工大の現状、東京医科歯科大学との統合に関し説明いただく中、DXを超えるには、志が必要であり、官公庁による博士人材の登用を積極的に行うべきとの意見をいただいた。次に、(株) ベイシスコンサルティングの石川代表取締役より、講演をいただいた。異常気象が多発し、社会資本の老朽化が問題となる中、気軽に使えるDX とデジタル人材の育成の仕組みについての講演であった。休憩をはさみ、埼玉県田村議員より、議員政策条例の制定について事例発表が行われ、保坂理事長より質問がなされた。議員政策条例の提案が積極的でないのは、議員の意識改革が必要との指摘であった。ただ、過半数を占める会派からの提案なので、提案した条例は制定できるとの見解には、違和感を覚えた。自治体事例発表では、群馬県太田市の清水市長より、幼保の民営化による維持費の削減や、農地を工業用地へ転換することで、地価の上昇で収入を増やす等の報告があった。教育・音楽・スポーツで、特色を持った地域運営をしているとのことであった。石川県加賀市の宮本市長より、技術は指数関数的に成長しており、先進テクノロジーを活用できる人材による技術開発力の強化の重要性について説かれ、加賀市版スマートパス構想事業・e-加賀市民制度等について報告があった。この度の講演で使われた資料については、是非、配布いただき本市の執行部に届けたい。岩手県盛岡市の中村副市長より、ニューヨークタイムズ2023年に行くべき52ヶ所に選出された。ということで、名所・文化遺産などの紹介をされ、街づくりの取組についての報告があった。「私の好きな盛岡」の募集で、盛岡市内外から1千件を超える応募があったとのことである。本市においても試したい取組であると感じた。

講演終了後、改革発表会があり、1グループ、3個人より「水都再生に向けた気づきの一歩-水質調査-」・「議会改革・次のステージへ～市民に身近な議会へ～」・「牧之原市突風災害被災者への支援について」・「町内会は地方政治の第一歩」と題した発表があった。

5月25日には、先ず、財務省渡部審議官より、講演いただいた。スポーツによる街づくりについて事例を紹介いただくとともに、金融の視点で見た地域創生の講演であった。続けて、岡山県奈義町の奥町長より、合計特殊出生率2.95を達成するために取り組んできた施策について説明があった。「少子化対策は最大の高齢者福祉」という考えには共感が持てた。

午前中のプログラム終了後に財団法人日本自治創造学会の総会が開催された。議案審議がなされ2021年度の決算認定と2022年度の事

	業計画が承認された。 午後からは、今研究会のテーマである「自治力を高めるためには！」としたパネルディスカッションが行われた。自治力とは「自ら収める」ではなく、良い政治をしていれば「おのずと収まる」との牛山先生の言葉、現在は知を集める力が欠乏している。仲間意識がなくなった。という宮台先生の言葉、自治力を高めるには、質の高い議員を選ぶ必要があるとの後先生の言葉には、共感した。
得られた成果 市政への反映点 今後の課題点 など	DX 時代において、地域づくりを多角的に勉強ができる機会であった。 各自治体での取り組みをよく研究し、本市のまちづくりに資する提案をしていきたい。特に加賀市での取り組みが印象に残った。参考にしながら DX を進めていきたい。自治力を高めるためにも、今回指摘された事柄に注視し活動していきたい。

様式第 3 号(第 4 条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 6 月 4 日		
費 目	① 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	1, 2 6 3 円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	燃料費 ガソリン 5,053÷4=1,263
---------	---------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領收書貼付票(費目: 調查研究費)

)

納品書(領收書)

東真産業株式会社
セルフ上河原 S S
岡山県 津山市上河原 2 2 1 - 7
TEL:0868-24-4721 SS-303137
ロットNo 6243-05 デー#No6112-6115
17-63560
010上河原 2023/06/04

※ 感熱紙の領収書はコピーしたものを貼り付け、原本は裏面に貼り付けること。

様式第 3 号(第 4 条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 7 月 1 日		
費 目	① 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	1, 2 8 8 円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	燃料費 ガソリン 5,152÷4=1,288
---------	---------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

(参考様式4)

領収書貼付票(費目:調査研究費)

ENEOS

納品書(領収書)

2023年07月01日 12:10

売上

カード 様

トーク XXXXXXXXXXXX4502

提携カード

車両番号 実車番

0110-00

レギュラーガソリン P-01

31.80L *

165円 ￥5,247

(QRクーポン値引) 3円 - ￥95)

値引後単価 162円 ￥5,152

(内ガソリン税53.80円 ￥1,711)

合計 ￥5,152

(消費税10%対象 ￥5,152)

内消費税等 ￥468)

クレジット支払

有効期限: XX/XX NC IC

支払方法:一括払い

承認番号: 0220000

カード番号: XXXXXXXXXXXX0304

現金でのご購入は現金の領収書にてお受けしております。

消費税額が不明な場合は消費税を請求させていただきます。

ご請求いたします。

消費税には、地方消費税が含まれています。

東真産業株式会社

セルフ上河原SS

岡山県 津山市上河原221-7

TEL: 0868-24-4721 SS-303137

シートNo 2125-01 デーNo 9710-9713

外通番17-68536

010上河原

2023/07/01

※ 領収書は重ならないよう貼り付けること。

※ 感熱紙の領収書はコピーしたものを貼り付け、原本は裏面に貼り付けること。

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 7 月 6 日		
費 目	① 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	57,360円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	全国地方議会サミット 2023 参加 のための出張旅費
---------	--------------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

様式第 4 号(第 3 条関係)

支 払 証 明 書

金 額 57,360 円

(内 訳)

支 払 日	令和 5 年 7 月 6 日
支 払 内 容	全国地方議会サミット 2023 (2022.7.5・6 開催) 参加のための出張旅費
支 払 先	名称 田口浩二 住所 津山市上横野 3 7 7
領収書等を徴することができない理由	「津山市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例」に準じ算出した金額であるため。

上記のとおり支払ったことを証明します。

令和 5 年 7 月 6 日

津山市議会議員

田口浩二



旅費計算書

議員氏名	田口 浩二
出張先(内容)	東京（全国地方議会サミット2023参加）
出張日	令和5年7月5日～7月6日

日程 月 日	行程			交通手段					
	乗車地		降車地	鉄 道 費(JR) 基 本 特急等	私鉄	航空費	バス賃等	モノレール	
7月5日	津山	→	岡山	11,000					
"	岡山	→	品川		7,100				
"	品川	→	高田馬場						
"	高田馬場	→	早稲田		180				
7月6日	早稲田	→	高田馬場		180				
"	高田馬場	→	品川	11,000					
"	品川	→	岡山		7,100				
"	岡山	→	津山						
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
小 計				22,000	14,200	360	0	0	0

合計(単位:円)

36,560

(A)

車 賃 (自家用車)		→		Km				
		→		Km				
		→		Km				
小 計				0 Km	× 20円 (1Kmあたりの単価)	=	0 円	

合計(単位:円)

0

(B)

交 通 費		(A) + (B) = 36,560 円		
宿 泊 料		14,800 円 ×	1 日 =	14,800 円
日 当	県外	3,000 円 ×	2 日 =	6,000 円
	県内	1,700 円 ×	日 =	0 円
合 計		57,360 円		

上記出張における旅費計上額

57,360 円

(参考様式2)

令和 5年 7月 6日

出張等報告書

津山市議会議員 田口浩二

出張日／受講日	令和 5年 7月 5日 ～ 令和 5年 7月 6日																																												
種 別	☐ 調査研究・視察 ☐ 要請・陳情 ☒ 研修会 (オンラインを含む) ☐ 各種会議																																												
出 張 先	早稲田大学大隈記念講堂																																												
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	全国地方議会サミット 2023 変わる社会・デジタル・新しい民主主義																																												
対応者／講師名	<table><tr><td>早稲田大学名誉教授</td><td>北川 正恭 氏</td></tr><tr><td>デジタル大臣</td><td>河野 太郎 氏</td></tr><tr><td>都城市総合政策部デジタル統括課</td><td>佐藤 泰格 氏</td></tr><tr><td>横須賀市デジタル・ガバメント推進室</td><td>寒川 孝之 氏</td></tr><tr><td>県立長野図書館長</td><td>森 いずみ 氏</td></tr><tr><td>(株)メディアドゥ電子図書館推進センター</td><td>林 剛史 氏</td></tr><tr><td>東北大学大学院准教授</td><td>河村 和徳 氏</td></tr><tr><td>茨城県取手市議会議員</td><td>金澤 克仁 氏</td></tr><tr><td>Gcom ホールディングスまちだん担当</td><td>財前 貴玄 氏</td></tr><tr><td>早稲田大学マニフェスト研究所事務局長</td><td>中村 健 氏</td></tr><tr><td>千葉県つくば市長</td><td>五十嵐立青 氏</td></tr><tr><td>北海道河西郡芽室町選挙管理委員会事務局書記長</td><td>山本 直也 氏</td></tr><tr><td>千葉県つくば市議会議員</td><td>川久保皆実 氏</td></tr><tr><td>大正大学社会共生学部教授</td><td>片山 善博 氏</td></tr><tr><td>法政大学総長</td><td>廣瀬 克哉 氏</td></tr><tr><td>大正大学社会共生学部教授</td><td>江藤 俊昭 氏</td></tr><tr><td>法政大学法学部教授</td><td>土山希美江 氏</td></tr><tr><td>北海道野付郡別海町議会議員</td><td>西原 浩 氏</td></tr><tr><td>北海道上川郡鷹栖町議会議員</td><td>青野 敏 氏</td></tr><tr><td>北海道上川郡鷹栖町議会議員</td><td>片山 兵衛 氏</td></tr><tr><td>岐阜県可児市議会議員</td><td>川上 文浩 氏</td></tr><tr><td>神奈川県鎌倉市監査委員事務局長</td><td>谷川 浩 氏</td></tr></table>	早稲田大学名誉教授	北川 正恭 氏	デジタル大臣	河野 太郎 氏	都城市総合政策部デジタル統括課	佐藤 泰格 氏	横須賀市デジタル・ガバメント推進室	寒川 孝之 氏	県立長野図書館長	森 いずみ 氏	(株)メディアドゥ電子図書館推進センター	林 剛史 氏	東北大学大学院准教授	河村 和徳 氏	茨城県取手市議会議員	金澤 克仁 氏	Gcom ホールディングスまちだん担当	財前 貴玄 氏	早稲田大学マニフェスト研究所事務局長	中村 健 氏	千葉県つくば市長	五十嵐立青 氏	北海道河西郡芽室町選挙管理委員会事務局書記長	山本 直也 氏	千葉県つくば市議会議員	川久保皆実 氏	大正大学社会共生学部教授	片山 善博 氏	法政大学総長	廣瀬 克哉 氏	大正大学社会共生学部教授	江藤 俊昭 氏	法政大学法学部教授	土山希美江 氏	北海道野付郡別海町議会議員	西原 浩 氏	北海道上川郡鷹栖町議会議員	青野 敏 氏	北海道上川郡鷹栖町議会議員	片山 兵衛 氏	岐阜県可児市議会議員	川上 文浩 氏	神奈川県鎌倉市監査委員事務局長	谷川 浩 氏
早稲田大学名誉教授	北川 正恭 氏																																												
デジタル大臣	河野 太郎 氏																																												
都城市総合政策部デジタル統括課	佐藤 泰格 氏																																												
横須賀市デジタル・ガバメント推進室	寒川 孝之 氏																																												
県立長野図書館長	森 いずみ 氏																																												
(株)メディアドゥ電子図書館推進センター	林 剛史 氏																																												
東北大学大学院准教授	河村 和徳 氏																																												
茨城県取手市議会議員	金澤 克仁 氏																																												
Gcom ホールディングスまちだん担当	財前 貴玄 氏																																												
早稲田大学マニフェスト研究所事務局長	中村 健 氏																																												
千葉県つくば市長	五十嵐立青 氏																																												
北海道河西郡芽室町選挙管理委員会事務局書記長	山本 直也 氏																																												
千葉県つくば市議会議員	川久保皆実 氏																																												
大正大学社会共生学部教授	片山 善博 氏																																												
法政大学総長	廣瀬 克哉 氏																																												
大正大学社会共生学部教授	江藤 俊昭 氏																																												
法政大学法学部教授	土山希美江 氏																																												
北海道野付郡別海町議会議員	西原 浩 氏																																												
北海道上川郡鷹栖町議会議員	青野 敏 氏																																												
北海道上川郡鷹栖町議会議員	片山 兵衛 氏																																												
岐阜県可児市議会議員	川上 文浩 氏																																												
神奈川県鎌倉市監査委員事務局長	谷川 浩 氏																																												

対応者／講師名	東京都あきる野市議会議員 岩手県奥州市議会議員 (公財) 日本生産性本部上席研究員 早稲田大学マニフェスト研究所招聘研究員 関東学院大学法学部教授 子籠 敏人 氏 菅原 由和 氏 千葉 茂明 氏 清水 克士 氏 津軽石昭彦 氏
目 的	議会改革・デジタルの活用・議選監査委員について学ぶ
概 要	7月5日 基調講演 激変する時代に対応する議会を実装せよ 13:08～13:30 北川正恭氏 特別講演 デジタルで変わる社会 地方と議会への期待 13:30～13:50 河野太郎氏 セッション デジタルで変わる自治体・政策 13:50～15:15 マイナンバー交付率9割超え 都城市のデジタル戦略 佐藤泰格氏 ChatGPT 自治体活用実証 横須賀のデジタル戦略 寒川孝之氏 全国初県内77市町村との協働電子図書館「デジとしょ信州」 森いずみ氏 デジタル図書館とアクセシブルライブラリー 林 剛史氏 休憩 15:15～15:25 セッション オンラインとデジタルを活かす 15:25～16:35 議会デジタル化の必要性 ChatGPT などの生成系 AI とどう向き合うか 河村和徳氏 デジタル・オンライン活用最前線 AI 活用による議会の視覚化と市民参加 金澤克仁氏 デジタルで変わる市民と議会 まちだん宮崎市議会 DX 実証実験より 財前貴玄氏 休憩 16:35～16:45 セッション デジタルが開く新しい民主主義 16:45～18:00 Society5.0 時代の新しい民主主義 中村 健氏

概 要	つくば市が取り組む選挙 DX インターネット投票実証実験より 五十嵐立青氏
	選挙後（無投票当選）も選挙公報を有権者に届ける取組 山本直也氏
	新しいスタイルの選挙運動を全国に！「選挙チェンジチャレンジの会」の 取り組み 川久保皆実氏
	7月6日 鼎談 地方分権の20年とこれからの10年を展望する 10:02～10:55 北川正恭氏 片山善博氏 廣瀬克哉氏
	休憩 10:55～11:05 セッション 政策議会の一般質問 11:05～12:05 土山希美枝氏 西原 浩氏 青野 敏氏 片山兵衛氏
	休憩 12:05～13:05 セッション 自治体監査と議選監査委員を生かす 13:05～14:30 政策サイクルと政策財務 江藤俊昭氏
	議選監査委員の活かし方 行政のかかりつけ医 川上文浩氏
	監査委員事務局との連携 自治体監査・議選監査の活かし方 谷川 宏氏
	議選監査委員を生かす 子籠敏人氏
	休憩 14:30～14:40 セッション 政策につよい議会をつくる 14:40～15:45 政策決議提案とガイドライン 古井康介氏

	大学連携とミッションロードマップによる政策立案 清水克士氏 議会における政策作りと政策法務 津軽石昭彦氏 宣言・総括 15:45～16:00
概 要	今年も例年通り早稲田大学大隈講堂にて全国地方議会サミットが開催された。前述のプログラムに従い講演並びにセッションテーマに基づいた取り組み事例等を聴かせていただいた。 7月5日は、まず、早稲田大学北川名誉教授より、革命期を迎えている中、デジタルや議選監査委員の先進的な事例を参考にして、議会の役割である民意の反映をさせるための政策提案を積極的にし、地方議会から地方を変え、地方から国を変えていこうとの提案をいただいた。その後、録画ではあったが、河野デジタル大臣よりデジタル化は待ったなしの状況にある。人口減少の中、人が人に寄り添う社会が必要であり、人がすべきことに集中する必要がある。とのお考えを聞かせていただいた。デジタル化を進めていくためのマイナンバーカードの効果について説明いただいた。次の「デジタルで変わる自治体・政策」セッションでは、まず、都城市の佐藤氏より、マイナンバーカードはデジタル社会のインフラになるとの考えのもとでの市民の利便性を高めるデジタル化の取組を説明していただいた。次に、横須賀市の寒川氏より、人口減少が進む中、効率的な行政運営をするために ChatGPT を行政で活用する実証結果の説明を受けた。続けて、県立長野図書館長の森氏より、協働電子図書館を、株式会社メディアドゥの林氏より、デジタル図書館の説明を受けた。休憩をはさみ、次のセッション「オンラインとデジタルを活かす」では、東北大学河村教授は、東日本大震災と新型コロナウイルス感染症の蔓延を経験したことにより、明治以来の議会からデジタルを活用した議会への変革の必要性を説かれた。段階を踏んだデジタル化が重要である。オンラインでしか拾えない声があることを理解したうえで、アナログとデジタルの併用が必要であるとのことであった。生成系AIについては、情報の正確性を吟味した上での使用が重要であるとのことであった。次に、取手市議会の金澤議長より、ICT 活用の取組について説明を受けた。オンラインでの委員会、議案説明、意見交換会などについての説明であった。AI 音声認識による会議の見える化やオンラインを併用した市民との意見交換会は、現在進行中のものであるとのことであった。Gcom ホールディングの財前氏からは、宮崎

概

要

市議会での DX 実証実験の報告を受けた。IT 技術を使って市民と議会との距離を縮めることを目的とし、双方向による通信手段を使ったものであるとのことであった。全議員から理解を得る苦労はあったが、一定の目的は果たせた。まずやってみることが重要だとのことである。再度休憩をはさみ、本日最後のセッション「デジタルが拓くあたらしい民主主義」では、早稲田大学マニフェスト研究所中村事務局長より、現在の投票システム・選挙公約・選挙と政治のありかたについて問題提起がされ、五十嵐つくば市長からは、つくば市での課題・取り組みの説明があり、その中でインターネット投票実証実験について説明された。年齢別投票率を基に調査をされ、投票所で投票する問題点を明確にされ、その解決に向けた方法の一つとしてインターネット投票について実証実験に臨んでいるとのことである。開票にかかる費用・時間を削減することができるとともに、投票の安全性も確保でき、アンケート結果によれば 85%がインターネット投票に好意的であるとのことであった。芽室町の山本選挙管理委員会事務局書記長からは、選挙がある場合と選挙がない場合の選挙公報の扱いについて説明があり、今回は無投票となったことにより、選挙公報は発行しないこととなったが、データとしては作成されていたため、そのデータをホームページに掲載しているとのことであった。川久保つくば市議会議員からは、この度臨んだ選挙における選挙活動並びに現在の取組について説明があった。既存の選挙運動に違和感を覚えていたため、自分なりの選挙を行い当選され、多様な当事者の声が反映される政治を地方から実現するため、新しいスタイルの選挙を広めるべく活動をしているとのことである。

7月6日は、「地方分権の20年とこれからの10年を展望する」をテーマに早稲田大学北川名誉教授、大正大学片山教授、法政大学廣瀬総長による鼎談から始まった。まず、第1次地方分権改革の頃から現在までを振り返りを行った。北川先生からは、日本が成熟社会に入っていく頃(1990年頃)の省庁再編による機構改革の中政治改革が始まった。そのような状況において三重県知事に就任し、議会と緊張感を持ちながら改革を進めていった。地方分権一括法が制定され、形式要件は整ったが実装ができていないとのことである。片山先生からは、ちゃんとした地方自治のモデルをしたい。「地域のことは国に介入されることなく、地域で責任をもって決める。」このような地方自治をしたいとの気持ちで知事に就任した。そのためには議会が機能していないといけない。執行部と議会が真剣に議論できる環境を整えた。総務大臣の立場にあったときには、地方債の総枠制度を創設するなど総務省の改革ができたとのことである。この振り返りを基に、廣瀬先生から、このコロナ禍で地方分権が侵害された感がある。これからについてどうしていきべきかの問いかけがなされた。この問いかけに対して、片山先生からは、国は地方の実態が見えていないので、的確な指示ができなくなっている。地方は

概

要

国に対する反発力が弱くなった。よって混乱が起きている。地方はこの力を早急に回復すべきであるとのことであった。北川先生からは、地域が衰退しているのは自治体の努力不足ではないか。議会が新しい価値を生み出すための努力をすべきである。自分たちのことは自分たちでやるというところを見せることが、一番の議会改革ではないか。量的削減ではなく質の向上による議会改革をしていくべきとのことであった。休憩をはさみ、次のセッション「政策議会の一般質問」では、法政大学土山教授より「一般質問を議会の政策資源にする仕組み」と題した基調講演をいただいた。土山先生によれば、議会の目的は、自治体政策をよい状態に保つことであり、一般質問とは、議員から見れば、自分の得た活動と知見を集約する機会であり、議会から見れば、自治体政策を間接的に制御する機会であり、市民から見れば、わが町の課題を議会と行政が議論を通じて明らかにする機会であるとのことであった。よって、議会として議論することを議員ルートで持ち込まれる課題（一般質問）の中から抽出・共有し、政策資源とする仕組みが大切であるとのことであった。その後、北海道別海町、鷹栖町、京都府真出市議会、岡山県真庭市議会から取り組みの説明があった。昼食休憩をはさみ、次のセッション「自治体監査と議選監査委員を活かす」では、あきる野市議会の子籠議員より、議選監査委員と連携できているかとの問題提起がされ、まず、鎌倉市の谷川監査委員事務局長より、議会請求監査の状況等について説明があり、監査結果を委員会所管事務調査や調査特別委員会で活用しているとのことであった。可児市の川上議員からは、監査委員と議会の連携は議会機能の充実である。また、監査委員は、行政のかかりつけ医とみなすことができ、議員・職員共に何でも相談できる立場にあるとともに常任委員会とも情報共有をしているとのことであった。大正大学江藤教授からは、予算を審議するためには決算を充実させることが重要である。議選監査委員制度を充実させ自治体改革につなげていくことこそ住民福祉の向上に資するとのことであった。休憩をはさみ最後のセッションでは、奥州市の菅原議長から政策提言を議員発議として上程し議決したうえで執行部に提言する政策決議提案制度について説明いただいた。各常任委員会における所管事務調査を基に発議案をまとめ議決したうえで提言を提出し、その後、一般質問や委員会調査で経過を監視するものである。早稲田大学マニフェスト研究所招聘研究員の清水氏からは、大津市議会での政策立案スキームの説明をいただいた。議会は合議制機関であるため合意形成プロセスを確立する必要性があり、持続性を担保する必要性がある。そのために、全会派から1名ずつ選出した政策検討会議を設けたうえで、議会版実行計画を策定し、政策サイクルを回している。政策立案をする場合においては、大学とのパートナーシップを活用しているとのことであった。関東学院大学の津軽石教授からは、議員が政策立案者になるためには、政策法務は必須であるとの立場で講演いただいた。立法法務につ

概 要	いては一定程度のスキルは定着を見た。今後は、行政監視機能を高める条例を制定し活用し、政策サイクルを展開していく必要があり、議会発議の条例改正や修正をしていくべきである。その過程の見える化も必要である。政策法務と議会改革の連動が、議会の政策サイクルの展開につながるのとことであつた。
得られた成果 市政への反映点 今後の課題点 な ど	多くの先進自治体の取組みを学ぶことが出来た貴重な機会であつた。議会事務局と協力し、住民福祉の増進に努めていきたい。本市の議会改革・デジタル技術の活用は必須である。先進自治体の取組みを参考にし、オンラインによる協議の場・市民との意見交換の場の設置など本市の議会改革を進めていきたい。加えて、議選監査委員の役割についても理解を深めることができた。本市においても議選監査委員の活動を活発にしていきたい。

様式第 3 号(第 4 条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 7 月 22 日、		
費 目	① 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	1, 3 7 7 円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	燃料費 ガソリン 5,511÷4=1,377
---------	-----------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

(参考様式4)

領収書貼付票(費目:調査研究費)

ENEOS

納品書(領収書)

2023年07月22日 13:04

売上

カード様

トークン XXXXXXXXXXXX4502

提携カード

車両番号 実車番

0110-00

レギュラーガソリン P-04

33.00L

170円

¥5,610

(QRクーポン値引 3円

- ¥99)

値引後単価 167円

¥5,511

(内ガソリン税53.80円

¥1,775)

合計

¥5,511

(消費税10%対象

¥551)

内消費税等

クレジット支払

有効期限: XX/XX NC

支払方法: 一括払い

承認番号: 0250000

カード番号: XXXXXXXXXXXX0304

現金でも買えますが、現金の場合は領収書に「現金」と記載する必要があります。

消費税額表示の領収書は、消費税を請求する際に必要です。

「A」の領収書です。

消費税は、地方消費税が含まれています。

東真産業株式会社

セルフ上河原SS

岡山県 津山市上河原2-1-7

TEL: 0868-24-4721 SS-303137

レシートNo 3245-02 デーダNo 7478-7481

外通番17-72672

010上河原

2023/07/22

※ 領収書は裏ならないよう貼り付けること。

※ 感熱紙の領収書はコピーしたものを貼り付け、原本は裏面に貼り付けること。

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5年 7月 30日		
費 目	① 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	4, 420円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	おかやま県民防災シンポジウム 参加 のための出張旅費
---------	-------------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

様式第4号(第3条関係)

支 払 証 明 書

金 額 4,420 円

(内 訳)

支 払 日	令和 5年 7月 30日
支 払 内 容	おかやま県民防災シンポジウム 参加のための出張旅費
支 払 先	名称 田口浩二 住所 津山市上横野377
領収書等を徴することができない理由	「津山市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例」に準じ算出した金額であるため。

上記のとおり支払ったことを証明します。

令和 5年 7月30日

津山市議会議員

田口浩二



旅費計算書

議員氏名	田口 浩二
出張先(内容)	岡山コンベンションセンター(おかやま県民防災シンポジウム)
出張日	令和5年7月30日

日 程		行 程		交通手段					
月 日	乗車地		降車地	鉄 道 費 (JR)		私 鉄	航空費	バス賃等	モノレール
				基 本	特急等				
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→				</			

合計(単位:円)

0

(A)

車 賃 (自家用車)	自宅	→	岡山	68.4 Km				
	岡山	→	自宅	68.4 Km				
		→		Km				
		→		Km				
		→		Km				
		→		Km				
小 計				136 Km	× 20円 (1Kmあたりの単価)	=	2,720 円	

合計(単位:円)

2,720

(B)

交 通 費		(A) + (B) =		2,720 円
宿 泊 料		14,800 円 ×	日 =	0 円
日 当	県外	3,000 円 ×	日 =	0 円
	県内	1,700 円 ×	日 =	1,700 円
合 計		4,420 円		

上記出張における旅費計上額

4,420 円

(参考様式2)

令和 5年 7月 30日

出張等報告書

津山市議会議員 田口浩二

出張日／受講日	令和 5年 7月 30日
種 別	☐ 調査研究・視察 ☐ 要請・陳情 ☒ 研修会 (オンラインを含む) ☐ 各種会議
出 張 先	岡山コンベンションセンター
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	おかやま県民防災シンポジウム
対応者／講師名	静岡大学防災総合センター教授 牛山素行氏 兵庫県立大学環境人間学部教授 木村玲欧氏 気象予報士・気象防災アドバイザー 中島 望氏 総社市下原・砂古自主防災組織副本部長 川田一馬氏 倉敷市真備町服部地区まちづくり推進協議会顧問 中尾研一氏 倉敷市教育委員会学校教育部参事 渡邊直樹氏
目 的	防災について学ぶ
概 要	基調講演 「洪水・土砂災害は 起こりうるものが、起こりうる場所で」 牛山素行氏 パネルディスカッション 「平成30年7月豪雨災害を振り返り、これから私たちにできること」 木村玲欧氏 中島 望氏 川田一馬氏 中尾研一氏 渡邊直樹氏

概要	「必ず次の災害はある。」という伊原木知事の挨拶で始まった。まず、静岡大学の牛山教授の基調講演を拝聴した。屋内屋外での犠牲者の発生状況の説明があり、家は流されないが、人や車は簡単に流される。流れには近づかない。深く浸水すれば犠牲者が出る。流れる水は怖い。「水深〇〇cmは安全。」は間違いである。水の中を頑張って避難してはダメ。などの強いメッセージが発せられた。共助的な行動中の犠牲者が2018年以降毎年発生し、今年も既に2名発生している状況も報告され、先ず自身の安全を確保することの重要性和、単純化した正解はないので、私たちひとりひとりが自ら考えて行動することを訴えられた。思いもよらないところでは、災害はあまりないので、ハザードマップを面で見るとなどの注意点についても説明された。続くパネルディスカッションでは、兵庫県立大学の木村教授より、何も知らなければ「全てが想定外」。日頃から「災害診断」を。「事前のルール」で習慣付ける。など災害に対する基本的な事柄を説明いただいた後、倉敷市真備町の中尾氏より平成30年7月の真備町での避難行動・被災後の活動について説明いただき、教訓として危機意識を持つことや、課題として具体的対応策の構築について聞かせていただいた。総社市の川田氏からは、アルミ工場の爆発を含め被災状況の説明をしていただくと共に避難状況についても説明いただいた。家族力・近所力が生死を分けること。命を守ることだけ考えて行動すること。生き延びようとする考えを持つこと。平時の備えが大切であること。を訴えられ、無関心が犠牲者を生む。できることを実行することの重要性を説かれた。倉敷市教育委員会（元倉敷市防災推進課長）の渡邊氏からは、怖いのは、わからない・知らないからなので、わかれば・知れば対策を施すことができる。避難場所とは命を守る場所であり、避難所とは生活する場所であるとの説明のもと、避難場所ではできることが限られる。との説明があった。気象防災アドバイザーの中島氏からは、情報で命を守る。放送で避難行動を後押しする言葉として、詳細かつ身近な地名や「直ちに避難してください。」などが紹介され、報道の声が聞こえたら身近な人に声をかけて欲しいとのことであつた。最後に注意しておくこととして、仲の良いコミュニティを創ること。本気で取組むリーダーが必要なこと。選択肢を複数用意すること。情報を自ら採りに行くこと。などを紹介された。
得られた成果 市政への反映点 今後の課題点 など	防災について再度考える機会であつた。 毎年各地で豪雨による災害が発生している。本市においても、いつ発生してもおかしくはない。豪雨による災害に対して、しっかりとした準備をし、災害発生時に慌てることなく避難ができる体制づくりに尽力していきたい。

様式第 3 号(第 4 条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 8 月 5 日		
費 目	① 調査研究費、要請・陳情活動費		金 額
	2 研修費、会議費		
	3 広報費	4 広聴費	
	5 資料作成費	6 資料購入費	
	7 人件費	8 事務所費	
			1, 4 2 7 円

支 出 内 容	燃料費 ガソリン 5,709÷4=1,427 円
---------	-----------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

(参考様式4)

領収書貼付票(費目:調査研究費)

ENEOS

納品書(領収書)

2023年08月05日 15:36

売上

カード 様

トークンXXXXXXXXXX4502

提携カード

車両番号 実車番

0110-00

レギュラーガソリン P-01

33.00L

175円

*

¥5,775

(ORクーポン値引 2円

- ¥66)

値引後単価 173円

¥5,709

(内ガソリン税53.80円

¥1,775)

合計

¥5,709

(消費税10%対象

¥5,709

内消費税等

¥519)

クレジット支払

有効期限: XX/XX NC IC

支払方法:一括払い

承認番号: 0260000

カード番号: XXXXXXXXXXXX0304

現金で支払った場合は領収書を発行できません。
消費税額が0円の場合、消費税額を請求書にて
ご請求いたします。
消費税額は、地方消費税が含まれています。

東真産業株式会社

セルフ上河原SS

岡山県津山市上河原221-7

TEL: 0868-24-4721 SS-303137

レシートNo 2135-01 データNo 7566-7569

外通番 17-75646

010上河原 2023/08/05

※ 領収書を貼付すること。

※ 感熱紙の領収書はコピーしたものを貼り付け、原本は裏面に貼り付けること。

様式第 3 号(第 4 条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 8 月 1 1 日		
費 目	① 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	880円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	燃料費 ガソリン 3,520÷4=880
---------	-------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

(参考様式4)

領収書貼付票(費目:調査研究費)

)

ENEOS

納品書(領収書)

2023年08月11日 10:44

売上

カード 様

ト-ク XXXXXXXXXXXX4502

提携カード

車両番号 実車番

0110-00

レギュラーガソリン P-01

20.00L

179円 ¥3,580

(QRコード値引) 3円 - ¥60)

値引後単価 176円 ¥3,520

(内ガソリン税53.80円 ¥1,076)

合計 ¥3,520

(消費税10%対象 ¥3,520

内消費税等 ¥320)

クレジット支払

有効期限: XX/XX NC IC

支払方法:一括払い

承認番号: 0270000

カード番号: XXXXXXXXXXXX0304

現金払いの場合は領収書の裏面に「現金払い」と記載してください。

消費税額が0円の場合は消費税を「0円」と記載してください。

※領収書は必ず正しいように貼付してください。

※領収書は必ず正しいように貼付してください。

東真産業株式会社

セルフ上河原SS

岡山県 津山市上河原221-7

TEL:0868-24-4721 SS-303137

レ-トNo 4565-01 デ-No5879-5882

外通番17-76891

010上河原 2023/08/11

※ 領収書は正しいように貼付してください。

※ 感熱紙の領収書はコピーしたものを貼り付け、原本は裏面に貼り付けること。

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 8 月 20 日		
費 目	① 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	1,358円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	燃料費 ガソリン 5,434÷4=1,358
---------	---------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

(参考様式4)

領収書貼付票(費目:調査研究費)

)



apollo
station

お客様控え

(クレジット領収書)

321770

たけべSS

TEL 0867-22-0340

出光リテール販売(株)

本社 東京都中央区新富一丁目18-8 8F

売上

2023年 8月20日

09:45

TAGUCHI KOJI 様

クレジット 05-377781XXXX4502

レギュラーガソリン P-1(内)

30.70 L 0177.0

5434円

01200.00

合計

5,434円

(内、消費税等(10.00%))

494円)

支払区分:一括

承認No. 0000280000

端末識別番号: 0817501321770

端末処理通番: 03550

ATC: 0061

IC/MS識別子: IC

AID: [REDACTED]

カードシーケンス番号: 01

伝No: 10081

担当: 8800

※ 本書保管上のお願

財布・手帳等にはさんで保管戴く場
合は、印刷面を内側に折り保管をお
願いたします。

※ 領収書は重ならないよう貼り付けること。

※ 感熱紙の領収書はコピーしたものを貼り付け、原本は裏面に貼り付けること。

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 8 月 22 日		
費 目	① 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	9,800円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	杭州観光推薦会活動（2023 年杭州アジア大会） 参加 のための出張旅費
---------	---

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

様式第 4 号(第 3 条関係)

支 払 証 明 書

金 額 9, 8 0 0 円

(内 訳)

支 払 日	令和 5 年 8 月 2 2 日
支 払 内 容	杭州観光推薦会活動 (2023 年杭州アジア大会) 参加 のための出張旅費
支 払 先	名称 田口浩二 住所 津山市上横野 3 7 7
領収書等を徴することができない理由	「津山市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例」に準 じ算出した金額であるため。

上記のとおり支払ったことを証明します。

令和 5 年 8 月 2 2 日

津山市議会議員

田口浩二



旅費計算書

議 員 氏 名	田 口 浩 二
出張先(内容)	大阪市（杭州観光推薦会活動(2023年杭州アジア大会)参加)
出 張 日	令和5年8月22日

日 程		行 程		交通手段					
月 日	乗車地		降車地	鉄 道 費 (JR)		私鉄	航空費	バス賃等	モノレール
				基 本	特急等				
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
	小 計			0	0	0	0	0	0

合計(単位:円)

0

(A)

車 賃 (自家用車)	自宅	→	大阪	170	Km				
	大阪	→	自宅	170	Km				
		→			Km				
		→			Km				
		→			Km				
		→			Km				
	小 計			340	Km	× 20円 (1Kmあたりの単価)	=	6,800	円

合計(単位:円)

6,800

(B)

交 通 費		(A) + (B) =	6,800 円
宿 泊 料		14,800 円 ×	日 = 0 円
日 当	県外	3,000 円 ×	1 日 = 3,000 円
	県内	1,700 円 ×	日 = 0 円
合 計			9,800 円

上記出張における旅費計上額

9,800 円

(参考様式2)

令和 5年 8月 22日

出張等報告書

津山市議会議員 田口浩二

出張日／受講日	令和 5年 8月 22日
種 別	☐ 調査研究・視察 ☐ 要請・陳情 ☒ 研修会 (オンラインを含む) ☐ 各種会議
出 張 先	大阪府大阪市中心区内本町2丁目1・19 内本町松屋ビル10 801室
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	杭州観光推薦会活動(2023年杭州アジア大会)
対応者／講師名	イーダー株式会社 代表取締役 シン ハンセイ氏 イーダー株式会社 副社長 陳 妙女氏 株式会社キャラバンツアー 営業部長 河内佳秀氏 株式会社キャラバンツアー GM ロ リンカイ氏 株式会社共栄国際総合サービス 取締役 池田 誠氏 株式会社共栄国際総合サービス 代表取締役社長 範 中田氏 しずおかけん大阪事務所 所長補佐 松本哲哉氏
目 的	中国のインバウンドに関する考え方について学ぶ
概 要	かつて阿波を観光地として視察に来られたイーダー株式会社からの招待で、杭州でのアジア競技大会への観覧と観光誘致を図る活動であった。中華人民共和国浙江省杭州市で、本年9月23日から10月8日まで開催されるアジア競技大会のプロモーションビデオに加え世界遺産西湖などの観光地を紹介するビデオが放映された後に、約30名集まっていた方々と情報交換をしながら津山市の紹介をさせていただき、来訪をお願いした。
得られた成果 市政への反映点 今後の課題点 な ど	インバウンドが回復していく中において、中国の旅行会社の考え方を知ることができた。旅行慣れした方々を地域に誘導するような構想を持っておられた。来訪を待つだけではなく、紹介していただいた場所を訪れ、お互いに観光を活発にし、本市をよく知っていただきながら観光による活性化を図りたいと思う。

様式第 3 号(第 4 条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 8 月 22 日		
費 目	① 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	7, 6 2 0 円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	杭州観光推薦会活動（2023 年杭州アジア大会） 参加 のための高速道路料金 （高速道路料金 3,810*2）
---------	---

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

様式第4号(第3条関係)

支 払 証 明 書

金 額 7,620 円

(内 訳)

支 払 日	令和 5年 8月 22日
支 払 内 容	杭州観光推薦会活動（2023年杭州アジア大会）参加 のための高速道路料金 高速道路料金 3,810*2
支 払 先	名称 西日本高速道路株式会社 住所 大阪府大阪市北区堂島 1-6-20
領収書等を徴することができない理由	クレジット支払のため。

上記のとおり支払ったことを証明します。

令和 5年 8月 22日

津山市議会議員

田口浩二



(参考様式4)

領収書貼付票(費目: 調査研究費)

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

利用証明書

料金所 中国池田

お問い合わせは、西日本お客さまセンター
フリーダイヤル 0120-924-863
上記番号をご利用にならないお客さまは
06-6876-9031 (通話料有料)

23年 8月22日 8時43分

車種 普通

通行料金 ¥3,810-

(外払)

-入口料金所- 津山

ETC 有効期限29年12月

会員番号 (支払 - 1回払い)

*****12711033

西日本高速道路株式会社

大阪府大阪市北区堂島1-6-20

取扱番号207-00310657-00



利用証明書

料金所 津山

お問い合わせは、西日本お客さまセンター
フリーダイヤル 0120-924-863
上記番号をご利用にならないお客さまは
06-6876-9031 (通話料有料)

23年 8月22日 14時38分

車種 普通

通行料金 ¥3,810-

(外払)

-入口料金所- 中国池田

ETC 有効期限29年12月

会員番号 (支払 - 1回払い)

*****12711033

西日本高速道路株式会社

大阪府大阪市北区堂島1-6-20

取扱番号202-00911244-00



※ 領収書は重ならないよう貼り付けること。

※ 感熱紙の領収書はコピーしたものを貼り付け、原本は裏面に貼り付けること。

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 8 月 29 日		
費 目	① 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	1,530円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	燃料費 ガソリン 6,123÷4=1,530
---------	---------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

(参考様式4)

領収書貼付票(費目:調査研究費)

)

ENEOS

納品書(領収書)

2023年08月29日 12:14

売上

カード様

トーク XXXXXXXXXXXX4502

提携カード

車両番号 実車番

0110-00

レギュラー ガソリン P-04

33.83L

183円 ¥6,190

(ORカーン値引 2円 -¥67)

値引後単価 181円 ¥6,123

(内ガソリン税53.80円 ¥1,820)

合計 ¥6,123

(消費税10%対象 ¥6,123

内消費税等 ¥557)

クレジット支払

有効期限: XX/XX NC IC

支払方法:一括払い

承認番号: 0290000

カード番号: XXXXXXXXXXXX0304

東真産業株式会社

〒410-0001 静岡県静岡市清水区

〒410-0001

〒410-0001

東真産業株式会社

セルフ上河原SS

岡山県 津山市上河原221-7

TEL: 0868-24-4721 SS-303137

LINE: 4777-02 TEL: 0621-0624

外通番17-80631

G10上河原

2023/08/29

※ 貼付けること。

※ 感熱紙の領収書はコピーしたものを貼り付け、原本は裏面に貼り付けること。

様式第 3 号(第 4 条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 9 月 13 日		
費 目	① 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	1, 4 2 4 円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	燃料費 ガソリン $5,698 \div 4 = 1,424$
---------	------------------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

(参考様式4)

領収書貼付票(費目:調査研究費)

)

ENEOS

納品書(領収書)

2023年09月13日 09:51

売上

カード様

トークンXXXXXXXXXXXX4502

提携カード

車両番号 実車番

0110-00

レギュラーガソリン P-01

32.01L

180円

¥5,762

(QRクーポン値引 2円

-¥64)

値引後単価 178円

¥5,698

(内ガソリン税53.80円

¥1,722)

合計

¥5,698

(消費税10%対象

¥5,698

内消費税等

¥518)

クレジット支払

有効期限: XX/XX NC IC

支払方法:一括払い

承認番号: 0310000

カード番号: XXXXXXXXXXXX0304

※本領収書は、領収書として有効です。領収書として使用する場合は、必ず「納品書」の欄に「領収書」と記載してください。

※領収書は、領収書として有効です。領収書として使用する場合は、必ず「納品書」の欄に「領収書」と記載してください。

※領収書は、領収書として有効です。領収書として使用する場合は、必ず「納品書」の欄に「領収書」と記載してください。

※領収書は、領収書として有効です。領収書として使用する場合は、必ず「納品書」の欄に「領収書」と記載してください。

東真産業株式会社

セルフ上河原SS

岡山県津山市上河原221-7

TEL:0868-24-4721 SS-303137

登録番号: T7260001022688

シートNo 3354-01 データNo 9540-9543

外通番17-83397

010.上河原

2023/09/13

すること。

※ 感熱紙の領収書はコピーしたものを貼り付け、原本は裏面に貼り付けること。

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 9 月 26 日		
費 目	① 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	1,400円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	燃料費 ガソリン 5,600÷4=1,400
---------	---------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

(参考様式4)

領収書貼付票(費目:調査研究費)

ENEOS

納品書(領収書)

2023年09月26日 17:23

売上

カード 様

トークン XXXXXXXXXXXX4502

提携カード

車両番号 実車番

0110-00

レギュラーガソリン P-16

32.00L

177円 ￥5,664

(ORクーポン値引 2円 - ￥64)

値引後単価 175円 ￥5,600

(内ガソリン税53.80円 ￥1,722)

合計 ￥5,600

(消費税10%対象 ￥5,600)

内消費税等 ￥509)

クレジット支払

有効期限: XX/XX NC IC

支払方法: 一括払い

承認番号: 0340000

カード番号: XXXXXXXXXXXX0304

現金・クレジットカード・現金書留・現金書留・現金書留・現金書留

消費税額を10%・10%・10%・10%・10%・10%・10%・10%・10%・10%

消費税額を10%・10%・10%・10%・10%・10%・10%・10%・10%・10%

消費税額を10%・10%・10%・10%・10%・10%・10%・10%・10%・10%

東亜産業株式会社

セルフ上河原SS

岡山県 津山市上河原221-7

TEL:0868-24-4721 SS-30313/

登録番号: T7260001022688

シートNo 1714-06 データNo7812-7815

外通番17-86123

010上河原

2023/09/26

※ 領収書の貼付は、必ず裏面に貼付すること。

※ 感熱紙の領収書はコピーしたものを貼り付け、原本は裏面に貼り付けること。

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5年 9月 29日		
費 目	① 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	4,480円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	災害支援シンポジウム 参加 のための出張旅費
---------	---------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

様式第4号(第3条関係)

支 払 証 明 書

金 額 4,480 円

(内 訳)

支 払 日	令和 5 年 9 月 29 日
支 払 内 容	災害支援シンポジウム 参加のための出張旅費
支 払 先	名称 田口浩二 住所 津山市上横野377
領収書等を徴することができない理由	「津山市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例」に準じ算出した金額であるため。

上記のとおり支払ったことを証明します。

令和 5 年 9 月 29 日

津山市議会議員

田口浩二



旅費計算書

議員氏名	田口 浩二
出張先(内容)	さん太ホール（災害支援シンポジウム 参加）
出張日	令和5年9月29日

日程 月 日	行程			交通手段					
	乗車地		降車地	鉄道費(JR) 基本	特急等	私鉄	航空費	バス賃等	モノレール
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
小 計				0	0	0	0	0	0

合計(単位:円)

0

(A)

車 賃 (自家用車)	自宅	→	岡山市	69.5	Km				
	岡山市	→	自宅	69.5	Km				
		→			Km				
		→			Km				
		→			Km				
		→			Km				
小 計				139	Km	× 20円 (1Kmあたりの単価)	=	2,780 円	

合計(単位:円)

2,780

(B)

交 通 費		(A) + (B) = 2,780 円		
宿 泊 料		14,800 円 ×	日 =	0 円
日 当	県外	3,000 円 ×	日 =	0 円
	県内	1,700 円 × 1	日 =	1,700 円
合 計		4,480 円		

上記出張における旅費計上額

4,480 円

(参考様式2)

令和 5年 9月 29日

出張等報告書

津山市議会議員 田口浩二

出張日／受講日	令和 5年 9月 29日
種 別	☐ 調査研究・視察 ☐ 要請・陳情 ☒ 研修会 (オンラインを含む) ☐ 各種会議
出張先	さん太ホール
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	災害支援シンポジウム ～誰一人取り残さない災害支援を考える～
対応者／講師名	川辺復興プロジェクトあるく代表 榎原聡美氏 災害支援ネットワークおかやま世話人 石原達也氏 岡山県被災者支援士業連絡協議会事務局長 大山知康氏 タレント・防災士 武藤十夢氏 岡山県危機管理監 根石憲司氏
目 的	災害支援について学ぶ
概 要	基調講演 「やりたい！」を発信！巻き込み力を味方に ～被災ママの奮闘記～ 榎原聡美氏 パネルディスカッション それぞれが「誰一人取り残さない」ためにできること 石原達也氏 大山知康氏 榎原聡美氏 武藤十夢氏 根石憲司氏

概 要	基調講演として榎原氏より5年前に起きた真備町の被災状況並びに居住されていた川辺地区の被災状況、災害時の対応状況について説明があり、日常における心構えや災害発生時の注意点について経験に基づくお話を拝聴した。ひどい油の匂いや、被災によって必要なものがゴミになる様子、競い合うように片付けをしたことなどを話された。そのような状況の中、情報不足が不安につながるのとことから情報収集のカギは「つながり」であるということで、助け合い励まし合うことのできる場所の必要性を感じ、LINEでグループを作り情報提供をしてきたことなども話された。SNSなどの最近の技術は高齢者には使えないような意見があるが、そのようなことはなく高齢者も参加できていたこともお知らせいただいた。地域力＝防災力であること、情報は採りに行かなければ得られないこと、子どもの感覚を大切にすることなどを教授いただくと共に事前の準備の重要性についても教授いただいた。続けて、パネルディスカッションでは、AI解析による災害発生エリア予測事業、防災情報アプリの紹介、内閣府による「災害発生後のタイムラインと被災者支援の対応ポイント」・「災害ケースマネジメント」・「官民連携による被災者支援体制整備」モデル事業等のについての説明もいただいた。できる人もいればできない人もいる中、一様な指示には問題があることや、被災地では誰でも何かしらできることがあることなどが話し合われた。被災者は、被災直後には精神状態が通常とは異なること。地域資源が活用できる地域連携。保険に加入すること。避難についてあらかじめ話しておくこと。などとまとめられた。
得られた成果 市政への反映点 今後の課題点 な ど	災害支援についてふれる良い機会であった。 毎年各地で豪雨による災害が発生している。本市においても、いつ発生してもおかしくはない。災害発生時の当事者の話を聞くことで自分事とし、武藤氏が言われた「知識にとどめずに行動する。」事ができるよう努めていきたい。併せて、被災者助成制度についても知見を深めたい。「楽しさを盛り込み日常使いの防災にする。」という榎原氏の言葉が印象的だった。

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 10 月 1 日		
費 目	① 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	4,340 円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	2023年度岡山市民公開講座 第1回 参加 のための出張旅費
---------	-----------------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

様式第4号(第3条関係)

支 払 証 明 書

金 額 4,340 円

(内 訳)

支 払 日	令和 5年 10月 1日
支 払 内 容	2023年度岡山市民公開講座 第1回 参加のための出張旅費
支 払 先	名称 田口浩二 住所 津山市上横野377
領収書等を徴することができない理由	「津山市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例」に準じ算出した金額であるため。

上記のとおり支払ったことを証明します。

令和 5年10月 1日

津山市議会議員

田口浩二



旅費計算書

議 員 氏 名	田 口 浩 二
出張先(内容)	岡山県生涯学習センター（岡山市民公開講座 第1回 受講）
出 張 日	令和5年10月1日

日 程		行 程		交通手段					
月 日	乗車地		降車地	鉄 道 費 (JR)		私鉄	航空費	バス賃等	モノレール
				基 本	特急等				
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
	小 計			0	0	0	0	0	0

合計(単位:円)

0

(A)

車 賃 (自家用車)	自宅	→	岡山市	66.2	Km				
	岡山市	→	自宅	66.2	Km				
		→			Km				
		→			Km				
		→			Km				
		→			Km				
	小 計			132	Km	× 20円 (1Kmあたりの単価)	=	2,640	円

合計(単位:円)

2,640

(B)

交 通 費		(A) + (B)	=	2,640 円
宿 泊 料		14,800 円 ×	日 =	0 円
日 当	県外	3,000 円 ×	日 =	0 円
	県内	1,700 円 ×	1 日 =	1,700 円
合 計		4,340 円		

上記出張における旅費計上額

4,340 / 円

(参考様式2)

令和 5年 10月 1日

出張等報告書

津山市議会議員 田口浩二

出張日／受講日	令和 5年10月 1日
種 別	☐ 調査研究・視察 ☐ 要請・陳情 ☒ 研修会 (オンラインを含む) ☐ 各種会議
出 張 先	岡山県生涯学習センター
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	2023年度岡山市民公開講座 第1回 子どもの問題から見える社会背景 ー虐待・ヤングケアラー・不登校ー
対応者／講師名	NPO 法人チャイルドラインおかやま 理事長 矢野千重子氏 ノンフィクション作家・小説家 石井光太氏
目 的	チャイルドラインの活動を知り、子供たちが抱える問題について学ぶ
概 要	本年度は、岡山市民公開講座（全3回）という形でチャイルドラインおかやまの主催する公開講座が開催される。第1回は、石井氏より家出をし、5名で共同生活をしていた少女の話から始まり、1990年代から現在に至る社会の変化を独自の視点で分析され、親の未熟さが子に与える悪影響や貧困層に生まれる劣等感が子どもたちからチャンスを奪うプロセスを説明された。精神を病む大人たちが増加し、そのしわ寄せが子どもたちに影響を及ぼし、現状逃避からリアルでの人間関係が構築できなくなる。その結果、現実がどうしても良くなる。この「あきらめ」がチャンスをつかめなくしている。とのことである。「原風景」と表現された他者との関係の中で生まれた感動や自分の言葉で物事を切り開いた自信、異なる価値観との出会いの重要性を話され、大人が真剣に向き合う必要性を説かれた。
得られた成果 市政への反映点 今後の課題点 など	貧困の状況と原因、そのもたらす影響について新たな視点で感じ取ることができた。このような環境を改善するために、話す機会を創出し現実を直視できるコミュニケーション能力のある子どもたちを育てる方策を考えると共に青少年の健全育成に務めていきたい。

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 1 0 月 6 日		
費 目	① 調査研究費、要請・陳情活動費		
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費	金 額	2 8 , 7 4 0 円
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	ドーム型テント視察のための出張旅費
---------	-------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

様式第4号(第3条関係)

支 払 証 明 書

金 額 28,740 円

(内 訳)

支 払 日	令和 5年 10月 6日
支 払 内 容	ドーム型テント視察のための出張旅費
支 払 先	名称 田口浩二 住所 津山市上横野377
領収書等を徴することができない理由	「津山市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例」に準じ算出した金額であるため。

上記のとおり支払ったことを証明します。

令和 5年10月 6日

津山市議会議員

田口浩二



旅費計算書

議員氏名	田口 浩二
出張先(内容)	株式会社TCL (視察)
出張日	令和5年10月6日

日程 月 日	行程			交通手段					
	乗車地		降車地	鉄 道 費 (JR)		私鉄	航空費	バス賃等	モノレール
				基 本	特急等				
10月6日	津山	→	岡山	7,150	5,230				
"	岡山	→	名古屋						
"	名古屋	→	舞鶴						
"	舞鶴	→	日進			490			
"	日進	→	舞鶴			490			
"	舞鶴	→	名古屋	7,150	5,230				
"	名古屋	→	岡山						
"	岡山	→	津山						
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
	小 計			14,300	10,460	980	0	0	0

合計(単位:円)
25,740 (A)

車 賃 (自家用車)	→		Km				
	→		Km				
	→		Km				
	→		Km				
	→		Km				
	→		Km				
	小 計			0 Km	× 20円 (1Kmあたりの単価)	=	0 円

合計(単位:円)
0 (B)

交 通 費		(A) + (B) = 25,740 円		
宿 泊 料		14,800 円 ×	日 =	0 円
日 当	県外	3,000 円 ×	1 日 =	3,000 円
	県内	1,700 円 ×	日 =	0 円
合 計		28,740 円		

上記出張における旅費計上額

28,740 円

(参考様式2)

令和 5年 10月 6日

出張等報告書

津山市議会議員 田口浩二

出張日／受講日	令和 5年10月 6日
種 別	☒ 調査研究・視察 ☐ 要請・陳情 ☐ 研修会 (オンラインを含む) ☐ 各種会議
出 張 先	株式会社 TCL
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	冬季におけるグランピングの可能性を探る
対応者／講師名	株式会社 TCL 営業部 係長 石田哲朗氏 株式会社 TCL 営業リーダー 伊藤嘉規氏 株式会社ホワイトハウス 代表取締役 木村文夫氏
目 的	ドーム型テント視察
概 要	阿波でのグランピングが非常に人気となっている。12月8日には「山下健二郎 にとっておき絶景旅～岡山・鳥取編」で紹介される予定でもある。しかしながらテントでの宿泊は豪雪地帯であるということで、冬季においては不可能であり、雪と直接触れ合うことで、阿波の魅力を感じてもらうことが十分できていない。東南アジアや台湾からのインバウンドが増加していく中において、海外からの観光客はもちろんのこと、国内からの観光客に雪と直接触れ合い、雪の中で宿泊を体験してもらえようドーム型テントの視察を行った。
得られた成果 市政への反映点 今後の課題点 な ど	他地域での導入例を説明していただくとともに、現物を視察しながら本体の機能、オプション等について説明していただいた。阿波に限らずグリーンヒルズ等の公園に設置しても訪れる方々に楽しんでもらえる施設だと感じた。また、災害時においても居住空間として機能するものと感じた。直径3mのものに加え5.5mのものもあり、大家族にも対応が可能である。このような施設があれば、地域に賑わいを生み出すことができ、地域活性化に大いに貢献するものと思う。導入に向け資料提供をし地域活性化を図っていききたい。また、災害時の用途についても研究していききたい。

様式第 3 号(第 4 条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 10 月 25 日		
費 目	① 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	196,560 円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	民族共生象徴空間ウポポイ視察のための出張旅費
---------	------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

様式第4号(第3条関係)

支 払 証 明 書

金 額 96,560 円

(内 訳)

支 払 日	令和 5年 10月 25日
支 払 内 容	民族共生象徴空間ウポポイ 視察のための出張旅費
支 払 先	名称 田口浩二 住所 津山市上横野377
領収書等を徴することができない理由	「津山市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例」に準じ算出した金額であるため。

上記のとおり支払ったことを証明します。

令和 5年10月25日

津山市議会議員

田口浩二



旅費計算書

議 員 氏 名	田 口 浩 二
出張先(内容)	ウポポイ民族共生象徴空間(視察)
出 張 日	令和5年10月23日～10月25日

日 程		行 程		交通手段					
月 日	乗車地		降車地	鉄 道 費 (JR)		私鉄	航空費	バス賃等	モノレール
				基 本	特急等				
10月23日	津山	→	岡山	1,170					
"	岡山	→	岡山空港					780	
"	岡山空港	→	新千歳空港				27,670		
"	新千歳空港	→	白老	1,310					
10月25日	白老	→	新千歳空港	1,310					
"	新千歳空港	→	岡山空港				23,770		
"	岡山空港	→	岡山					780	
"	岡山	→	津山	1,170					
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
	小 計			4,960	0	0	51,440	1,560	0

合計(単位:円)

57,960

(A)

車 賃 (自家用車)	→		Km			
	→		Km			
	→		Km			
	→		Km			
	→		Km			
	→		Km			
	小 計	0 Km	× 20円 (1Kmあたりの単価)	=	0 円	

合計(単位:円)

0

(B)

交 通 費		(A) + (B) =	57,960 円
宿 泊 料		14,800 円 × 2 日 =	29,600 円
日 当	県外	3,000 円 × 3 日 =	9,000 円
	県内	1,700 円 × 日 =	0 円
合 計			96,560 円

上記出張における旅費計上額

96,560 / 円

(参考様式2)

令和 5年 10月 25日

出張等報告書

津山市議会議員 田口浩二

出張日／受講日	令和 5年10月23日 ～ 令和 5年10月25日
種 別	■調査研究・視察 □要請・陳情 □研修会 (オンラインを含む) □各種会議
出 張 先	民族共生象徴空間 ウポポイ
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	文化・伝統技能の継承
対応者／講師名	公益財団法人アイヌ民族文化財団 民族共生象徴空間運営本部企画部 企画調整課 課長 羽生孝之氏
目 的	文化・伝統技能の継承について学ぶ
概 要	アイヌ文化の伝承者の減少、アイヌ語や伝統工芸など存立の危機にある分野の存在、歴史や文化について十分な理解が得られていないといった課題に直面している。国において整備されたこの施設は、「展示・調査研究機能」・「文化伝承・人材育成機能」・「体験交流機能」・「情報発信機能」・「公園機能」・「精神文化尊重機能」を備えた施設で、地域の雇用も生み、令和4年度実績では教育旅行で81,919人が訪れ、全体では約37万人が訪れている。国立アイヌ民族博物館には、民族に伝わる衣装・器具等が多く展示されている。教育旅行プログラムとして、木彫り・詩集の体験や伝統料理の試食などの学校で活用できる学習機会も提供されている。また、古式舞踏等を伝承している団体を招聘し、園内で各地の舞踏等を披露・発信もされている。平日においても職員らが集まり勉強・練習をしているとのことであった。施設建設費は約200億円で、単年運営費が約50億円とのことであった。
得られた成果 市政への反映点 今後の課題点 な ど	本市においても文化・伝統技能の継承において同様の課題があり早急な対策が望まれる。域内にある各団体との交流を図りながら情報交換をし、伝統技能を継承できる環境づくりに努めたい。伝統技能を後世に伝えることで、地元に誇りを持つ子供たちを育てていきたい。

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 1 0 月 2 3 日		
費 目	① 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	2, 5 4 9 円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	手土産代 公益財団法人アイヌ民族文化財団へ
---------	--------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領 収 証

2023年10月23日
NO. 8115-49441

田口 浩二 様
金額 ￥2, 5 4 9

(10%対象税込
(8%対象税込

¥11 内消費税等 ¥1)
¥2,538 内消費税等 ¥188)

但し 食品代(軽減対象)/ 手土産 代として

上記金額正に領収いたしました

株式会社天満屋 岡山空港ショップ

登録番号:T9260001004552

電話086-294-4761

販売員: ■■■

売 場: 空港ショップ

電話086-294-4761

[現金 ¥2549]

領収証を保管される時は、印刷面を
内側に折って保管してください。



様式第 3 号(第 4 条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 11 月 5 日		
費 目	① 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	4, 3 4 0 円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	2023 年度岡山市民公開講座 第 2 回 参加 のための出張旅費
---------	--------------------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

様式第 4 号(第 3 条関係)

支 払 証 明 書

金 額 4, 3 4 0 円

(内 訳)

支 払 日	令和 5 年 1 1 月 5 日
支 払 内 容	2023 年度岡山市民公開講座 第 2 回 参加のための出張旅費
支 払 先	名称 田口浩二 住所 津山市上横野 3 7 7
領収書等を徴することができない理由	「津山市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例」に準じ算出した金額であるため。

上記のとおり支払ったことを証明します。

令和 5 年 1 1 月 5 日

津山市議会議員

田口浩二



旅費計算書

議員氏名	田口 浩二
出張先(内容)	岡山県生涯学習センター（岡山市民公開講座第2回 受講）
出張日	令和5年11月5日

日 程		行 程		交通手段					
月 日	乗車地		降車地	鉄 道 費 (JR)		私鉄	航空費	バス賃等	モノレール
				基 本	特急等				
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							

合計(単位:円)

0

(A)

車 賃 (自家用車)	自宅	→	岡山市	66.2	Km				
	岡山市	→	自宅	66.2	Km				
		→			Km				
		→			Km				
		→			Km				
		→			Km				
小 計				132	Km	× 20円 (1Kmあたりの単価)	=	2,640 円	

合計(単位:円)

2,640

(B)

交 通 費		(A) + (B) = 2,640 円		
宿 泊 料		14,800 円 ×	日 =	0 円
日 当	県外	3,000 円 ×	日 =	0 円
	県内	1,700 円 × 1	日 =	1,700 円
合 計		4,340 円		

上記出張における旅費計上額

4,340 円

(参考様式2)

令和 5年 11月 5日

出張等報告書

津山市議会議員 田口浩二

出張日／受講日	令和 5年11月 5日
種 別	☐ 調査研究・視察 ☐ 要請・陳情 ☒ 研修会 (オンラインを含む) ☐ 各種会議
出 張 先	岡山県生涯学習センター
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	2023年度岡山市民公開講座 第2回 性的マイノリティの子どもたち ー学校や社会のジェンダー規範をめぐってー
対応者／講師名	NPO 法人チャイルドラインおかやま 理事長 矢野千重子氏 吉野 靫氏
目 的	チャイルドラインの活動を知り、子供たちが抱える問題について学ぶ
概 要	本年度は、岡山市民公開講座（全3回）という形でチャイルドラインおかやまの主催する公開講座が開催される。第2回は、吉野氏より性的マイノリティの子供たちが抱える問題の現状、当事者たちの感覚、法制度等について説明があり、小・中・高校においてどこにつまづきがあるのかという観点で、子供たちに質問を投げかけることで、気づきを促す取り組みについて話をされた。結論として、マジョリティとマイノリティの間にある考え方の違いを認識し、誰もが自分らしくいられる空間づくりの大切さを説かれた。ただ、マイノリティの方々からの問いかけに対する答弁については、医療の専門家ではないため、肯定も否定もすべきではないとあいまいであったため、もっと的確な対応を教授いただきたいと感じた。質疑において、トランスジェンダーと感じられる言動のあるお子さんについての相談がなされたが、教育委員会等に相談するようにとの返答しか得られなかった。
得られた成果 市政への反映点 今後の課題点 など	現在、身近なところでも性に関して問題意識を持っている人が増えているようである。なぜこのような人が増えているのかも含め現状を見極めたうえで、誰もが自分らしく生きられる空間づくりを進めながら、本来の動物としての性の在り方を考え、行き過ぎないマイノリティへの対応と青少年の健全育成に務めていきたい。

様式第 3 号(第 4 条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 11 月 7 日		
費 目	① 調査研究費、要請・陳情活動費		
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費	金 額	4, 7 4 0 円
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	おかやまテクノロジー展 2023 視察のための出張旅費
---------	-----------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

様式第 4 号(第 3 条関係)

支 払 証 明 書

金 額 4, 7 4 0 円

(内 訳)

支 払 日	令和 5 年 1 1 月 7 日
支 払 内 容	おかやまテクノロジー展 2023 視察のための出張旅費
支 払 先	名称 田口浩二 住所 津山市上横野 3 7 7
領収書等を徴することができない理由	「津山市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例」に準じ算出した金額であるため。

上記のとおり支払ったことを証明します。

令和 5 年 1 1 月 7 日

津山市議会議員

田口浩二



旅費計算書

議員氏名	田口 浩二
出張先(内容)	コンベックス岡山 (おかやまテクノロジー展2023 視察)
出張日	令和5年11月7日

日 程		行 程		交通手段					
月 日	乗車地		降車地	鉄 道 費 (JR)		私鉄	航空費	バス賃等	モノレール
				基 本	特急等				
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							

合計(単位:円)

0

(A)

車 賃 (自家用車)	自宅	→	岡山市	76.2 Km				
	岡山市	→	自宅	76.2 Km				
		→		Km				
		→		Km				
		→		Km				
		→		Km				
小 計				152 Km	× 20円 (1Kmあたりの単価)	=	3,040 円	

合計(単位:円)

3,040

(B)

交 通 費		(A) + (B) = 3,040 円		
宿 泊 料		14,800 円 ×	日 =	0 円
日 当	県外	3,000 円 ×	日 =	0 円
	県内	1,700 円 × 1	日 =	1,700 円
合 計		4,740 円		

上記出張における旅費計上額

4,740 / 円

(参考様式2)

令和 5年 11月 7日

出張等報告書

津山市議会議員 田口浩二

出張日／受講日	令和 5年11月 7日
種 別	☒ 調査研究・視察 ☐ 要請・陳情 ☐ 研修会 (オンラインを含む) ☐ 各種会議
出張先	コンベックス岡山
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	おかやまテクノロジー展 (OTEX) 2023 ～精鋭企業と出会う技術展示商談会～
対応者／講師名	主催：岡山県、公益財団法人 岡山県産業振興財団
目 的	岡山のものづくり (企業、技術) について学ぶ
概 要	機械系ものづくり企業の展示会としては、中四国最大の規模で、2016年から開催されている。開催の目的は、岡山県内の機械系ものづくり関連企業等の新技術・製品開発力・製品等を一堂に集めた大規模展示商談会を開催することにより、「ものづくり県おかやま」を広くアピールするとともに、県内外の大手メーカーとのマッチング機会を創出し、販路拡大を図る。ものである。リアル展213社・機関、オンライン展207社・機関が参加され、県外から24社、本市からも8社が参加されていた。今回もリアル展とオンライン展の同時開催で、リアル展は11月7・8日の2日間、オンライン展は10月24日から12月27日までの65日間開催されている。基調講演に加え出展社によるプレゼンテーションもあり、多方面での技術を学べるよい機会である。高校生とみられる多くの生徒たちも会場内におり、企業のブースで説明を受けたり体験をしたりしていた。
得られた成果 市政への反映点 今後の課題点 など	県内はもちろん多くの新技術を目にすることができた。本市から参加されていた企業による新技術の開発や他業者とのコラボレーションに期待するとともに、参加されていなかった企業の今後の参加にも期待したい。産業支援センターとも協力しながら本市の企業の発展並びに起業者の育成に寄与していきたい。

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5年 11月 14日		
費 目	① 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	46,560円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	北陸先端科学技術大学院大学視察のための出張旅費
---------	-------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

様式第 4 号(第 3 条関係)

支 払 証 明 書

金 額 46,560 円

(内 訳)

支 払 日	令和 5 年 11 月 14 日
支 払 内 容	北陸先端科学技術大学院大学 視察のための出張旅費
支 払 先	名称 田口浩二 住所 津山市上横野 377
領収書等を徴することができない理由	「津山市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例」に準じ算出した金額であるため。

上記のとおり支払ったことを証明します。

令和 5 年 11 月 14 日

津山市議会議員

田口浩二



旅費計算書

議員氏名	田口 浩二
出張先(内容)	北陸先端科学技術大学院大学(視察)
出張日	令和5年11月13日～11月14日

日 程		行 程		交通手段					
月 日	乗車地		降車地	鉄 道 費 (JR)		私 鉄	航 空 費	バ ス 賃 等	モ ノ レール
				基 本	特 急 等				
11月13日	津山	→	岡山	8,030					
"	岡山	→	新大阪		3,380				
"	新大阪	→	小松		1,470				
11月14日	小松	→	新大阪	8,030	1,470				
"	新大阪	→	岡山		3,380				
"	岡山	→	津山						
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
	小 計			16,060	9,700	0	0	0	0

合計(単位:円)

25,760

(A)

車 賃 (自家用車)	→		Km			
	→		Km			
	→		Km			
	→		Km			
	→		Km			
	→		Km			
	→		Km			
	小 計	0 Km	× 20円 (1Kmあたりの単価)	=	0 円	

合計(単位:円)

0

(B)

交 通 費		(A) + (B) =	25,760 円
宿 泊 料		14,800 円 × 1 日 =	14,800 円
日 当	県外	3,000 円 × 2 日 =	6,000 円
	県内	1,700 円 × 日 =	0 円
合 計			46,560 円

上記出張における旅費計上額

46,560 / 円

(参考様式2)

令和 5年 11月 14日

出張等報告書

津山市議会議員 田口浩二

出張日／受講日	令和 5年11月13日 ～ 令和 5年11月14日
種 別	☒ 調査研究・視察 ☐ 要請・陳情 ☐ 研修会 (オンラインを含む) ☐ 各種会議
出 張 先	国立大学法人 北陸先端科学技術大学院大学
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	高等教育機関の先端科学技術教育
対応者／講師名	学長 寺野 稔氏 理事 (総務担当)・副学長・事務局長 河野 広幸氏 教授 後藤 和馬氏 理事 (教育 学生担当)・副学長 飯田 弘之氏 副理事 (教育担当)・学務部長 栗野 道夫氏 広報室室長 由井布美子氏
目 的	先端科学技術教育機関について学ぶ
概 要	昨年度まで本市の教育次長として勤務していただいていた栗野氏にお願いし、現在勤務する北陸先端科学技術大学院大学の施設見学をさせていただくと共に、研究の一部の説明、在籍する学生の状況や他の教育機関との連携について教授いただいた。この機関は、豊かな学問的環境の中で世界水準の教育と研究を行い、科学技術創造により次世代の世界を拓く指導的人材を育成することを目的とし、平成2年に開学した学部を持たない「知識」・「情報」・「マテリアルサイエンス」を学べる大学院である。石川キャンパスでは約半数が外国人の学生であり、17カ国より留学してきている。高専との連携も考えられており、インターンシップも実施されている。
得られた成果 市政への反映点 今後の課題点 な ど	最先端の設備を観させていただく中で、是非、津山高専との関係構築を打診したところ、本年度中の津山高専訪問が予定された。様々な研究項目や保有される施設を紹介していただき、津山高専からもこの大学院に進学する学生が出ることを期待する。

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 1 1 月 2 5 日		
費 目	① 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	4, 4 6 0 円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	岡山イノベーションコンテスト 2023 視察 のための出張旅費
---------	------------------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

様式第4号(第3条関係)

支 払 証 明 書

金 額 4,460 円

(内 訳)

支 払 日	令和 5年 11月 25日
支 払 内 容	岡山イノベーションコンテスト 2023 視察のための出張旅費
支 払 先	名称 田口浩二 住所 津山市上横野377
領収書等を徴することができない理由	「津山市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例」に準じ算出した金額であるため。

上記のとおり支払ったことを証明します。

令和 5年11月25日

津山市議会議員

田口浩二



旅費計算書

議員氏名	田口 浩二
出張先(内容)	岡山シンフォニーホール (岡山イノベーションコンテスト2023 視察)
出張日	令和5年11月25日

日 程		行 程		交通手段					
月 日	乗車地		降車地	鉄 道 費 (JR)		私鉄	航空費	バス賃等	モノレール
				基 本	特急等				
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							

合計(単位:円)
0 (A)

車 賃 (自家用車)	自宅	→	岡山市	69 Km			
	岡山市	→	自宅	69 Km			
		→		Km			
		→		Km			
		→		Km			
		→		Km			
小 計				138 Km	× 20円 (1Kmあたりの単価)	=	2,760 円

合計(単位:円)
2,760 (B)

交 通 費		(A) + (B) = 2,760 円 /		
宿 泊 料		14,800 円 ×	日 =	0 円
日 当	県外	3,000 円 ×	日 =	0 円
	県内	1,700 円 × 1	日 =	1,700 円
合 計		4,460 円 /		

上記出張における旅費計上額

4,460 / 円

(参考様式2)

令和 5年 11月 25日

出張等報告書

津山市議会議員 田口浩二

出張日／受講日	令和 5年11月25日
種 別	☒ 調査研究・視察 ☐ 要請・陳情 ☐ 研修会 (オンラインを含む) ☐ 各種会議
出 張 先	岡山シンフォニーホール
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	岡山イノベーションコンテスト 2023
対応者／講師名	主催:中国銀行 山陽新聞社 公益財団法人サンマルク財団
目 的	新規事業のアイデアを学ぶ
概 要	岡山・備後の地での起業・新事業創出を官民一体となって支援するプロジェクトであり、2017年より開催され今回が7回目となる。今回は総応募数113件のうち、ビジネスプラン部門高校生の部から4組、大学・専門学校生の部から5組、一般の部から5組、ビジネス部門一般の部から4組の計18組のファイナリストによるプレゼンテーションが行われた。各部の大賞はビジネスプラン部門高校生の部「寄島の課題魚「クロダイ」を活用した地域活性・食文化復活プラン」、大学・専門学校生の部「オーラルインサイトサービス」、一般の部「タブレット端末で動作する災害時医薬品在庫管理サービスの提供」、ビジネス部門一般の部「「あなたの専属漁師」完全受注魚による持続可能な漁業」であり、「オーラルインサイトサービス」がグランプリを受賞した。それぞれ斬新な提案であった。個人的には、廃棄される野菜を乾燥させパウダー化し、栄養価が高いうえ長期保存ができる取組に興味があった。
得られた成果 市政への反映点 今後の課題点 な ど	今回も多様な提案に触れられるよい機会であった。昨年は本市からグランプリが誕生している。本市での起業家の育成、新事業創出を促進し地域の活性化を図っていきたい。ユーチューブで記録動画が公開されているので、参考にされてはどうだろうか。

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 6年 1月 13日		
費 目	① 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	4,340円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	2023年度岡山市民公開講座 第3回 参加 のための出張旅費
---------	-----------------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

様式第 4 号(第 3 条関係)

支 払 証 明 書

金 額 4, 3 4 0 円

(内 訳)

支 払 日	令和 6 年 1 月 1 3 日
支 払 内 容	2023 年度岡山市民公開講座 第 3 回 参加のための出張旅費
支 払 先	名称 田口浩二 住所 津山市上横野 3 7 7
領収書等を徴することができない理由	「津山市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例」に準じ算出した金額であるため。

上記のとおり支払ったことを証明します。

令和 6 年 1 月 1 3 日

津山市議会議員

田口浩二



旅費計算書

議員氏名	田口 浩二
出張先(内容)	岡山県生涯学習センター (岡山市民公開講座第3回 受講)
出張日	令和6年1月13日

日 程		行 程		交通手段					
月 日	乗車地		降車地	鉄 道 費(JR)		私鉄	航空費	バス賃等	モノレール
				基 本	特急等				
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							
		→							

合計(単位:円)

0

(A)

車 賃 (自家用車)	自宅	→	岡山市	66.2	Km			
	岡山市	→	自宅	66.2	Km			
		→			Km			
		→			Km			
		→			Km			
		→			Km			
	小 計			132	Km	× 20円 (1Kmあたりの単価)	=	2,640 円

合計(単位:円)

2,640

(B)

交 通 費		(A) + (B) = 2,640 円		
宿 泊 料		14,800 円 ×	日 =	0 円
日 当	県外	3,000 円 ×	日 =	0 円
	県内	1,700 円 × 1	日 =	1,700 円
合 計		4,340 円		

上記出張における旅費計上額

4,340 円

(参考様式2)

令和 6年 1月 13日

出張等報告書

津山市議会議員 田口浩二

出張日／受講日	令和 6年 1月13日
種 別	☐ 調査研究・視察 ☐ 要請・陳情 ☒ 研修会 (オンラインを含む) ☐ 各種会議
出張先	岡山県生涯学習センター
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	2023年度岡山市民公開講座 第3回 発達に特性のある子どもたちへの理解
対応者／講師名	NPO 法人チャイルドラインおかやま 理事長 矢野千重子氏 川崎医療福祉大学医療福祉学科 准教授 諏訪利明氏
目 的	チャイルドラインの活動を知り、子供たちが抱える問題について学ぶ
概 要	本年度は、岡山市民公開講座（全3回）という形でチャイルドラインおかやまの主催する公開講座が開催される。第3回は、諏訪氏より発達障害を持つ子どもの現状、障害をどのように理解するか等について説明があり、支援の在り方や子どもたちへの接し方について教授いただいた。結論として、障害とは、「つまづき」であり「違い」であり「脳のタイプ」であるという考え方のもと、支援があれば多くのことができることがあり、必ず発達するので、子どもを受け止め違いを知り子どもの中に生まれる自己効力感・達成感を育てることが重要であると訴えられると共に、子どもたちをどう育てるかも大切だが、どう力を引き出すかという発想の方がより大切であると訴えられた。最後に平等な支援は意味が無く、公正さを担保することが重要で、不平等が必要であるとまとめられた。
得られた成果 市政への反映点 今後の課題点 など	発達障害を持つ子どもたちへの理解を深めることができた。平等では無く公正に接することにより、それぞれの持つ特性を否定すること無く支援をし、誰もが自分らしく生きられる社会となるよう子どもたちの健全育成に務めていきたい。

(5年度)

費目名 研修費、会議費

※ 費目ごとに各支出伝票を整理し、その表紙としてご活用ください。

※ 費目ごとに各支出伝票を整理し、その表紙としてご活用ください。

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 5 月 9 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	10,000円
	② 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	全国地方議会サミット 2023 参加費 (2023.7.5・6 開催)
---------	---

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領収データ - 全国地方議会サミット2023 (7/5-6@早稲田大学大隈講堂&オンライン)

発行日	2023年8月5日
宛名	タグチ コウジ
合計	¥10,000 /
但し	チケット代金
注文日	2023年5月9日
注文番号	██████████
主催者	ローカル・マニフェスト推進連盟 (ローカル・マニフェスト推進連盟)
イベント名	全国地方議会サミット2023 (7/5-6@早稲田大学大隈講堂&オンライン)



印刷する

領収書印刷

様式第 3 号(第 4 条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 5 月 2 4 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費		
	② 研修費、会議費		
	3 広報費	4 広聴費	
	5 資料作成費	6 資料購入費	
	7 人件費	8 事務所費	
	金 額		11,000円

支 出 内 容	第 1 5 回日本自治創造学会研究大会 参加費
---------	-------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領 収 証

田口 浩二 様 No. 47

金 額

7 11000

但 第 15 回 日本自治創造学会研究大会 参加費

2023 年 5 月 24 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

一般財団法人

日本自治創造学会

理事長 穂坂 邦夫

東京都千代田区神田佐久間町2-24-301

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 5 月 2 4 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費		
	② 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費	金 額	1, 8 3 3 円
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	日本自治創造学会 2023年度 年会費 2,000/12*11=1,833
---------	--

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領 収 証

田口 浩二 様 No. 47

金 額

72000

但 日本自治創造学会 2023年度 年会費

2023年 5 月 24 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-695

一般財団法人

日本自治創造学会

理事長 穂 坂 邦 夫

東京都千代田区押上在久間町2-24-301

TEL 03-5846-9227

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 1 0 月 1 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	1,000円
	② 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	2023 年度岡山市民公開講座 第1回 参加費
---------	------------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領収証

2023 年 10 月 1 日

様

田口 浩二

★1,000 円

但 2023 年岡山市民公開講座参加費として領収いたしました

NPO 法人チャイルドラインおかやま

〒700-0822 岡山市北区表町 1-4-64

事務局 TEL 086-956-3700 (NPO 法人赤鯉子ども NPO センター内)

様式第 3 号(第 4 条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 1 1 月 5 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	1,000円
	② 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	2023 年度岡山市民公開講座 第 2 回 参加費
---------	---------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領収証

2023 年 11 月 5 日

田口 浩二 様

★1,000 円

但 2023 年岡山市民公開講座参加費として領収いたしました

NPO 法人チャイルドラインおかやま
〒700-0822 岡山市北区表町 1-4-64
事務局 TEL 086-956-3700 (NPO 法人赤磐子ども NPO センター内)

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5年 12月 18日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	2,750円
	② 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	ローカル・マニフェスト推進連盟 2023年度 年会費 3,000/12*11=2,750
---------	---

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

一般社団法人マニフェスト研究会
ローカル・マニフェスト推進連盟事務局

年会費領収書の送付について

日頃より、ローカル・マニフェスト推進連盟の活動にご参加くださいます、誠にありがとうございます。

2023 年度年会費につきまして、納入いただきありがとうございました。本紙にて領収書を送付致しますので、ご査収の程何卒よろしくお願い申し上げます。

本件に関する連絡先
ローカル・マニフェスト推進連盟事務局 (早稲田大学マニフェスト研究所内)
担当: [REDACTED] TEL: 03-6214-1315/ Mail: mani@maniken.jp

領収書

田口浩二様

領収日: 2023 年 12 月 18 日

ローカル・マニフェスト推進連盟事務局
一般社団法人マニフェスト研究会
代表理事 中村 俊

登録番号 T6010005021324
〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町 517-1
ドラード早稲田 402
電話: 03-6709-6739 メール: mani@maniken.jp

下記の通り、正に領収致しました。

合計 : ￥ 3,000-

内容	金額(円)	備考
ローカル・マニフェスト推進連盟 2023 年度 年会費 (課税対象外) として	3,000	※課税対象外
合計	3,000	

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 目	令和 6 年 1 月 13 日	
1 調査研究費、要請・陳情活動費		
② 研修費、会議費		
3 広報費 4 広聴費	金 額	1,000円
5 資料作成費 6 資料購入費		
7 人件費 8 事務所費		

支出内容	2023年度岡山市民公開講座 第3回 参加費
------	------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

2024 年 1 月 13 日

領収証

様

田口浩二

★1,000 円

但 2023 年岡山市民公開講座参加費として領収いたしました

NPO 法人チャイルドラインおかやま

〒700-0822 岡山市北区表町 1-4-64

事務局TEL 086-956-3700 (NPO 法人赤磐子ども NPO センター内)

(5年度)

費目名	広報費
-----	-----

※ 費目ごとに各支出伝票を整理し、その表紙としてご活用ください。

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 7 月 4 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費 2 研修費、会議費 ③ 広報費 4 広聴費 5 資料作成費 6 資料購入費 7 人件費 8 事務所費	金 額	4,480円

支 出 内 容	印刷製本費 議会 NEWS vol.32・33 1,100部 折加工あり
---------	---

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領収書

2023年07月04日

田口浩二 様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
下記の金額正に領収いたしました。
何卒よろしくお願い申し上げます。

株式会社プリントパック
〒617-0003
京都府向日市森本町野田3-1
TEL 0120-977-920
FAX 075-935-6890

お支払条件 クレジットカード 納品場所 ご指定場所

御請求金額 4,480円（税込） 納品期日 4営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
	品名：市政報告 A4 / 片面4色 / コート90 / 1,100部×1種類 / 加工1：Z折り 加工2：	1	4,480	4,480
合 計				4,480

特記事項

※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、
印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。
※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

議会 NEWS

新たな構成での議会が始まる 議員定数 25 へ

6月定例会が6月23日から7月4日までの23日間開催

主な議決事項

3月定例会

令和5年度
一般会計予算 48,150,000千円

特別会計予算 23,614,814千円

財産区会計予算 31,603千円

事業会計 14,168,662千円

令和4年度
一般会計補正予算第10次 308,605千円 減額

「不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保のための経済的支援制度の確立を求める意見書」の採択を求める請願 採択

令和5年度一般会計予算修正案 賛成:10 反対:16 で否決

松本義隆議員への辞職勧告決議案 賛成:24 反対:2 で可決

他 補正予算案 8件 条例案 16件 その他 12件

5月臨時会

令和5年度
一般会計補正予算第1次（専決） 156,500千円 増額

その他人事案件 1件

6月定例会

令和5年度
一般会計補正予算第2次 1,149,477千円 増額

164,210千円減額の動議が上程されましたが、否決されました。

一般会計補正予算第3次 1,620千円 増額

「森林整備を一層推進するための森林環境譲与税の譲与基準見直しについて」に係る請願 採択

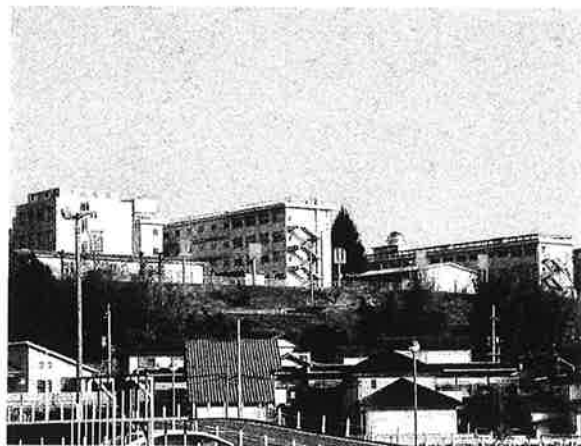
「地方財政の充実・強化を求める」請願 採択

松本義隆議員への辞職勧告決議案 賛成:19 反対:3 で可決

他 条例案 1件 その他 6件

ホームページもご覧ください。 <http://www.taguchi-koji.com>

3月定例会一般質問



質問：企業が必要としている人材を輩出すると共に、国際交流・地域支援をしている津山高専と、どのような関係を構築していくつもりなのか

津山高専には、教育機関として実践的技術者の育成地元企業への技術支援や地域振興に多大な協力をいただいている。産学官連携で活動をしている中、包括連携協定を美作大学を含めて三者間で締結している。留学生には住民との交流事業に参加してもらいながら日本文化に触れ多文化共生の意識向上につながっている。

今後は、津山高専の同窓生の人脈により、地元貢献に結びつけていくよう働きかけを行うと共に、地元への就業促進も見据え、引き続き強固に連携を図っていきたい。

副議長に就任したため、申し合わせにより一般質問を抑えることとなりました。これまでのように一般質問で行政の姿勢を正していくことはできませんが、議長と協力し、議会改革を進めより良い津山市を構築していくため尽力して参りますので、引き続きよろしくお願いいたします。

皆様からのご意見をお待ちしています。

様式第 3 号(第 4 条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 7 月 4 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	1,750円
	2 研修費、会議費		
	③ 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	印刷製本費 議会 NEWS vol.32・33 300部 折加工無し
---------	---------------------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領収書

2023年07月04日

田口浩二 様

株式会社プリントパック

〒617-0003

京都府向日市森本町野田3-1

TEL 0120-977-920

FAX 075-935-6890

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
下記の金額正に領収いたしました。
何卒よろしくお願い申し上げます。

お支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

御請求金額 1,750円 (税込)

納品期日 4営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
	品名：市政報告 A4 / 片面4色 / コート90 / 300部×1種類 / 加工1：トンボ仕上がり断裁 (ご注文サイズでお納め) 加工2：	1	1,750	1,750
合 計				1,750

特記事項

※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、
印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。
※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5年 7月 18日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	85,305円
	2 研修費、会議費		
	③ 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	郵送代 議会 NEWS vol.32・33
---------	--------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

(参考様式4)

領収書貼付票(費目: 広報費)

)

領収書

田口 浩二 様

[別納引受]		
区内特別基 (定)	12.0g	
@73 897通	¥65,481	

小 計	¥65,481	

第一種定形	12.0g	
@84 236通	¥19,824	

小 計	¥19,824	

郵便物引受合計通数	1,133通	
課税計 (10%)	¥85,305	
(内消費税等	¥7,755)	
非課税計	¥0	

△計	¥85,305	
合計	¥86,000	
お預り金額		
おつり	¥695	

印紙税申告納

付につき廻町

税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2023年 7月18日 13:55
発行No. 230718A0497 端N70箱01
連絡先: 津山一宮郵便局
TEL: 0868-27-0203

※ 領収書は里ならないよう貼り付けること。

※ 感熱紙の領収書はコピーしたものを貼り付け、原本は裏面に貼り付けること。

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 7 月 1 8 日 /		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	1 0 , 2 4 2 円
	2 研修費、会議費		
	③ 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	封筒購入費 議会 NEWS 送付用
---------	----------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

受注番号

注文日 2023年07月17日

発行日 2023年07月18日

領 収 書

田口 浩二

様

有限会社 中野製本

〒 135-0045

東京都江東区古石場3-9-2
伝票印刷製本のコンビニ

合計(税込) 10,252 円

送料・手数料(税込) 0 円

クーポン・ポイント等 ▲ 10 円

決済方法 クレジットカード

金額(税込) 10,242 円

10%対象(税込) 10,242 円

10%対象消費税 931 円

商品名	個数	単価(税込)	税率	小計(税込)
封筒 パステルカラー封筒 長3 パステル ブルー 80g センター貼 枠入 1000枚 np0315	2	5,126	10%	10,252

様式第 3 号(第 4 条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 9 月 28 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	5, 230 円
	2 研修費、会議費		
	③ 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	印刷製本費 議会 NEWS vol.34 1,500 部 折加工あり
---------	---------------------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領収書

2023年09月28日

田口浩二 様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
下記の金額正に領収いたしました。
何卒よろしくお願い申し上げます。

株式会社プリントパック

〒617-0003

京都府向日市森本町野田3-1

TEL 0120-977-920

FAX 075-935-6890

お支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

御請求金額 5,230円 (税込)

納品期日 6営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
	品名：市政報告 A4 / 片面4色 / コート90 / 1,500部 / 加工1：Z折り 加工2：	1	5,230	5,230
合 計				5,230

特記事項

※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、
印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。

※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

議会 NEWS

2023 年 10 月

田 口 浩 二

市政報告 Vol.34

〒708-0801

岡山県津山市上横野377

電話 090-3172-7938

FAX (0868)27-3701

決算特別委員会の設置に向けて活動開始

9月定例議会が8月28日から9月27日までの31日間開催

主な議決事項

令和5年度		
一般会計第4次補正予算	536,200千円	増額
一般会計第5次補正予算	402,576千円	増額
介護保険特別会計第1次補正予算	250,954千円	増額
下水道事業会計第1次補正予算	386,519千円	減額

保育所等保育施設の職員は位置基準改善を求める請願

採択

少人数学級の拡充及び教職員定数改善をはかるため2024年度政府予算に係る意見書採択の請願

採択

新食品衛生法に対応した農産加工施設を求める請願

継続審査

津山市久米総合文化運動公園市民プールの存続更新を求める陳情書が提出される

他 条例案 2件 人事案 4件 その他 4件

津山市久米総合文化運動公園市民プール整備基本計画策定事業において、調査費200万円を減額する修正案が6名の議員より提出されましたが賛成7・反対17により否決されました。

決算議案18件上程

令和4年度		
一般会計決算	歳入	52,189,660,667円
	歳出	50,251,024,018円
国民健康保険決算	歳入	9,502,032,510円
	歳出	9,369,988,033円
介護保険決算	歳入	10,989,103,799円
	歳出	10,446,727,634円
後期高齢者医療決算	歳入	1,475,360,238円
	歳出	1,473,702,058円

他

議長に代わり滋賀県長浜市・徳島県阿南市・滋賀県東近江市からの視察対応をさせていただきました。今後も津山市に視察に来てくださる自治体に津山の先進的な取り組みを紹介し、魅力を伝えてまいります。

ホームページもご覧ください。<http://www.taguchi-koji.com>

新たな議会の動き



決算特別委員会の設置に向けて

議長より諮問のあった「決算特別委員会の設置について」の議論を開始するに当たり、真庭市議会決算特別委員会を議会運営委員会の委員・正副議長・有志議員で傍聴に行きました。本年度より岡山市においてもこの決算特別委員会が設置されています。議員全員で決算について議論できる場を早急に設置できるよう、環境整備に取り組んでいきます。

議会の品位を保つために

地方自治法

第三百二十二条 普通地方公共団体の議会の会議又は委員会においては、議員は、無礼の言葉を使用し、又は他人の私生活にわたる言論をしてはならない。

津山市議会会議規則

第151条 議員は、議会の品位を重んじなければならない。

に基づき、議会運営委員長より発言について、注意するよう指摘がありました。併せて、流言に基づく発言ではなく証拠に基づいた発言とするよう指摘がありました。本会議は、ライブ配信され、録画配信もされていますので、品位を保った発言となるよう十分注意します。

決算に関して

令和4年度の決算において、過去に私が質疑してきた不能欠損額・収入未済額・不用額・市債などについて同じ会派の議員に引き継いでもらいました。

不能欠損額：滞納分の徴収金が徴収できなかったため消滅させた額
収入未済額：予定された収入の内、年度内に収納されなかった額
不 用 額：予算計上したが、執行されず不要となった額

皆様からのご意見をお待ちしています。

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5年 10月 10日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	85,086円
	2 研修費、会議費		
	③ 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	郵送代 議会 NEWS vol.34
---------	-----------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

(参考様式4)

領収書貼付票(費目：広報費)

)

領収書

田口 浩二 様

[別納引受]		
区内特別基 (定)	11.5g	
373 894通	¥65,262	

小 計	¥65,262	

第一種定形	11.5g	
384 236通	¥19,824	

小 計	¥19,824	

郵便物引受合計通数	1,130通	
課税計(10%)	¥85,086	
(内消費税等(10%))	¥7,735	
非課税計	¥0	

△計	¥85,086	
□計		
お預り金額	¥90,000	
おつり	¥4,914	

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時：2023年10月10日 14:00
発行No. 231010A1875 端N70箱01
連絡先：津山一宮郵便局
TEL:0868-27-0203

※ 領収書は重ならないよう貼り付けること。

※ 感熱紙の領収書はコピーしたものを貼り付け、原本は裏面に貼り付けること。

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 1 2 月 2 0 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	5, 2 3 0 円
	2 研修費、会議費		
	③ 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	印刷製本費 議会 NEWS vol.35 1,500 部 折加工あり
---------	---

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領収書

2023年12月20日

田口浩二 様

株式会社プリントパック

〒617-0003

京都府向日市森本町野田3-1

TEL 0120-977-920

FAX 075-935-6890

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
下記の金額正に領収いたしました。
何卒よろしくお願い申し上げます。

お支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

御請求金額 5,230円(税込)

納品期日 6営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
	品名：市政報告 A4 / 片面4色 / コート90 / 1500部×1種類 / 加工1：Z折り 加工2：	1	5,230	5,230
合 計				5,230

特記事項

※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、
印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。

※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

議会 NEWS

議員報酬等の支給のあり方について議論を進めています。

12 月定例議会が 11 月 27 日から 12 月 19 日までの 23 日間開催

主な議決事項

令和 4 年度決算議案 認定

令和 5 年度

一般会計第 6 次補正予算 2, 4 4 6, 9 8 6 千円 増額

一般会計第 7 次補正予算 1 0 1, 6 5 3 千円 増額

一般会計第 8 次補正予算 1, 2 0 8, 5 3 8 千円 増額

食肉処理センター特別会計第 1 次補正予算

5, 2 9 8 千円 増額

国民健康保険特別会計第 1 次補正予算 2 2 1, 7 7 0 千円 増額

国民健康保険特別会計第 2 次補正予算 4, 6 7 9 千円 増額

介護保険特別会計第 2 次補正予算 3, 4 2 1 千円 減額

介護保険特別会計第 3 次補正予算 2, 5 6 0 千円 増額

後期高齢者医療特別会計第 1 次補正予算 5 3 9 千円 減額

後期高齢者医療特別会計第 2 次補正予算 7 7 4 千円 増額

土地開発公社清算事業特別会計第 1 次補正予算

9 1, 3 1 4 千円 増額

下水道事業会計第 2 次補正予算 2 8 4, 1 2 9 千円 増額

下水道事業会計第 3 次補正予算 3, 5 6 5 千円 増額

水道事業会計第 1 次補正予算 1 3, 1 4 9 千円 減額

水道事業会計第 2 次補正予算 4, 3 9 9 千円 増額

新食品衛生法に対応した農産加工施設を求める請願 不採択

他 条例案 9 件 人事案 2 件 その他 13 件

城下地区まちづくり整備事業 1 億 485 万円において、施設整備工事費 7, 500 万円を減額する修正案が 3 名の議員より提出されましたが賛成 10・反対 14 により否決されました。

9 月定例会において議決された一般会計第 4 次補正予算の内、災害拠点病院運営補助金 1, 248 万 2 千円について予算執行の凍結を求める決議が提案されましたが賛成 9・反対 15 により否決されました。

新たな議会の動き



議員報酬と政務活動費について

議員が逮捕・拘留され議員活動ができない場合、その期間において議員報酬と政務活動費の支給を一時的に差し止め、裁判で有罪が確定した場合には、それを支給しないとするよう条例改正に向けて議論を進めています。

視察・研修

休日や夜間に議会を開催されたり、高校生への主権者教育をされている東京都小金井市に視察に伺った。議会運営委員会の正副委員長より議会改革の取り組みや高校生へのアプローチの仕方などを勉強させていただくと共に、教育メタバース（仮想空間での教育）を試行された結果を市長に説明いただいた。学校に行けなくなって引きこもり状態にあった生徒が、メタバース空間での教育の場に先ず参加することにより、現実の教室に復帰できていく過程などについて説明いただいた。主権者教育並びに誰もが教育を受けられる環境整備に努めていきたいと思います。



ホームページもご覧ください。 <http://www.taguchi-koji.com>

皆様からのご意見をお待ちしています。

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 6 年 1 月 5 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	84,710円
	2 研修費、会議費		
	③ 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	郵送代 議会 NEWS vol.35
---------	-----------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

(参考様式4)

領収書貼付票(費目: 広報費)

領収書

田口 浩二 様

[別納引受]
区内特別基(定) 11.5g
073 890通 ¥64,970

小 計 ¥64,970

第一種定形 11.5g
084 235通 ¥19,740

小 計 ¥19,740

郵便物引受合計通数 1,125通
課税計(10%) ¥84,710
内消費税等(10%) ¥7,700
非課税計 ¥0

合計 ¥84,710
お預り金額 ¥85,010
おつり ¥300

印紙税申告納

付につき廻町

税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時: 2024年 1月 5日 10:32
発行No. 240105A3395 端N70箱01
連絡先: 津山一宮郵便局
TEL: 0868-27-0203

※ 領収書は重ならないよう貼り付けること。

※ 感熱紙の領収書はコピーしたものを貼り付け、原本は裏面に貼り付けること。

様式第 3 号(第 4 条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 6 年 1 月 1 0 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	1 5 , 9 9 4 円
	2 研修費、会議費		
	③ 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	封筒購入費 議会 NEWS 送付用
---------	----------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領収書

田口浩二 様

15,994円領収しました

但し: 伝票印刷製本のコンビニとの取引として

利用情報

注文番号: XXXXXXXXXX
お支払い方法: クレジットカード注文日: 2023年12月28日
発送日: 2024年01月10日

領収者情報

領収者: 有限会社 中野製本
登録番号: T7010602006676店舗名: 伝票印刷製本のコンビニ
店舗住所: 〒135-0045
東京都 江東区 古石場3-9-2
電話番号: 090-6483-0431

注文合計

商品小計	15,994円
総合計	15,994円
支払い金額	15,994円

支払い内訳	
クレジットカード	15,994円
課税内訳	
10%対象	15,994円
うち10%対象消費税	1,454円

※表示金額は全て税込です
※支払い金額は総合計からポイントを除いた金額です

注文情報

配送情報

配送方法: 宅配便

お届け先住所: 〒708-0801
岡山県 津山市 上横野377

商品明細

明細種別	商品番号	商品名	数量	単価(税込)	税率	小計(税込)
初回注文	np0315-1000	封筒 パステルカラー封筒 長3 パステル ブルー 80g センター貼 枠入 1000枚 np0315	2	7,997円	10%	15,994円

※表示金額は全て税込です

(5年度)

費目名	資料作成費
-----	-------

※ 費目ごとに各支出伝票を整理し、その表紙としてご活用ください。

※ 費目ごとに各支出伝票を整理し、その表紙としてご活用ください。

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 6 年 2 月 1 6 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	2, 2 7 4 円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	⑤ 資料作成費 6 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	消耗品購入費 インク 9,098÷4=2,274
---------	-----------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

(参考様式4)

領収書貼付票(費目:資料作成費)

)

新製品が安い K ケーズデンキ

お買上げ明細

2024年 2月16日(金)

14時44分

(3233000013795)

会員番号

<明細>

1 ●インクカートリッジ 持帰
ブラザー工業
4977766724708 LC119/115-4PK 10%
1点 ¥9,098
クーポン値引1000円

	1点/合計	¥9,098
税率別内訳 /	課税対象額 10%	¥9,098
	(内消費税額	¥827)

[0173233-017066073-2310006141620]

領収証

2024年 2月16日(金)

14時44分

田口 浩二

様

金額 ¥9,098

	(内消費税等	¥827)
税率別内訳 /	課税対象額 10%	¥9,098
	(内消費税額	¥827)

但し、お品代として

上記金額正に領収致しました。

<決済内訳>

クレジットカード カード ¥9,098
(内消費税等 ¥827)

登録番号:T9470001003475
株式会社ビッグ・エス

ケーズデンキ津山店
電話番号 0868-21-7755
販売担当者066073

店コード 2200001732339
売上伝票番号 2310006141620

原本は裏面に貼り付けること。

パート・アルバイト 大募集中!
☆詳しい情報・応募は☆
↓↓ こちらから ↓↓



費目別一覧表

費目名 資料購入費

年月日	支出内容	支出額	備 考
5. 5. 26	新聞購買費	16,038円	農村ニュース 2023/06~2024/03分
5. 5. 26	新聞購買費	3,400円	山陽新聞 5月分
5. 5. 26	新聞購買費	4,000円	朝日新聞 5月分
5. 5. 29	新聞購買費	2,100円	津山朝日新聞 5月分
5. 5. 31	新聞購買費	1,887円	公明新聞 5月分
5. 6. 1	有料データベース利用料	110,000円	IJUMP基本情報料 2023/06~2024/03分
5. 6. 26	新聞購買費	3,400円	山陽新聞 6月分
5. 6. 27	新聞購買費	2,100円	津山朝日新聞 6月分
5. 6. 30	新聞購買費	1,887円	公明新聞 6月分
5. 6. 30	新聞購買費	1,934円	聖教新聞 6月分
5. 7. 8	書籍購入費	3,300円	季刊地域 1年分 4,400/4*3=3,300
5. 7. 20	書籍購入費	9,141円	地方議会人 1年分 9,972/12*11=9,141
5. 7. 26	新聞購買費	3,400円	山陽新聞 7月分
5. 7. 27	新聞購買費	2,100円	津山朝日新聞 7月分
5. 8. 28	新聞購買費	3,400円	山陽新聞 8月分
5. 8. 28	新聞購買費	2,100円	津山朝日新聞 8月分
5. 9. 26	新聞購買費	3,400円	山陽新聞 9月分
5. 9. 27	新聞購買費	2,100円	津山朝日新聞 9月分
5. 10. 26	新聞購買費	3,400円	山陽新聞 10月分
5. 10. 27	新聞購買費	2,100円	津山朝日新聞 10月分
5. 11. 27	新聞購買費	3,900円	山陽新聞 11月分
5. 11. 27	新聞購買費	2,100円	津山朝日新聞 11月分
5. 12. 26	新聞購買費	3,900円	山陽新聞 12月分
5. 12. 27	新聞購買費	2,100円	津山朝日新聞 12月分
6. 1. 26	新聞購買費	3,900円	山陽新聞 1月分
6. 1. 29	新聞購買費	2,100円	津山朝日新聞 1月分
6. 2. 26	新聞購買費	3,900円	山陽新聞 2月分
6. 2. 27	新聞購買費	2,100円	津山朝日新聞 2月分
6. 3. 26	新聞購買費	3,900円	山陽新聞 3月分
6. 3. 27	新聞購買費	2,100円	津山朝日新聞 3月分
小 計		211,187円	

※ 費目ごとに各支出伝票を整理し、その表紙としてご活用ください。

様式第 3 号(第 4 条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 5 月 2 6 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	1 6 , 0 3 8 円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 ⑥ 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	新聞購買費 （「農村ニュース」 2023/06～2024/03 分）
---------	---------------------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

(参考様式4)

領収書貼付票(費目: 資料購入費)

)

郵便振替払込金受領証 (振込金(兼手数料)受領書)

この受領証は、大切に保存してください。

口座番号	[Redacted]																											
加入者名	株式会社 国際農業社																											
金額	<table border="1"> <tr> <td>千</td><td>百</td><td>十</td><td>万</td><td>千</td><td>百</td><td>十</td><td>円</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>												千	百	十	万	千	百	十	円								
千	百	十	万	千	百	十	円																					
振込先	銀行 支店																											
おなま	[Redacted]																											
ご依頼人	[Redacted]																											
料金	<table border="1"> <tr> <td>日</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>110</td> <td></td> </tr> </table>												日	円	110													
日	円																											
110																												
備考	現金払																											



(ゆうちょ銀行)

※ 領収書は重ならないよう貼り付けること。

※ 感熱紙の領収書はコピーしたものを貼り付け、原本は裏面に貼り付けること。

708-0801

請 求 書

岡山県津山市上横野377

No. A 17007

2023年 05月 19日

田口 浩二 様

株式会社 国際農業社

〒110-0005

東京都台東区生野5丁目15番5号

電話 東京 (03) 3831-5281

FAX 東京 (03) 3831-5480

下記の通り御請求申し上げます。

ご購読紙名	ご請求期間	購読部数	単価(税込)	金額(税込)
新聞・雑誌・電子版	2023/06～2024/05	1	16,038	16,038

本体価格	消費税	税率	合計請求額	備考
14,580	1,458	10%	16,038	

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 5 月 26 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	3,400円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 ⑥ 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	新聞購買費 (山陽新聞 5 月分)
---------	----------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)



新聞購読料口座振替領収証

令和 5 年 5 月分

田口 浩二 様		
購読紙	部数	金額
※山陽新聞朝刊	1	3,400
領 収 金 額 (¥)	3,400 円	

毎紙ご愛読ありがとうございます。
上記のとおり振替させていただきます。

引落日 令和5年 5月26日

山陽新聞販売(株)津山支社
上河原 支店
津山市上河原355-5
☎ (0868)23-1783

10%対象 8%対象 3,400円
※軽減税率対象
新規ご購読者紹介キャンペーン中! ご紹介いただいた方にお好きな商品をプレゼント!!

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 5 月 26 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	4,000円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 ⑥ 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支出内容	新聞購買費 (朝日新聞5月分)
------	--------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)



新聞購読料口座振替領収証

令和5 年 5 月分

田口 浩二

様

購読部	部数	金額
※朝日新聞	1	4,000
領収金額 (税別)		4,000 円

毎週に送付ありがとうございます。
上記のとおりお送りしております。
山陽新聞販売(株)津山支社
津山市山北470-1
TEL 0868-22-3607

引落日 令和5年5月26日

10%対象 8%対象 4,000 円
※軽減税率対象

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 5 月 2 9 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	2, 1 0 0 円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 ⑥ 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	新聞購買費 (津山朝日新聞 5 月分)
---------	------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領収証	田口 浩二 様						
¥ 2,100-							
但 5月分購読料(口座振替分)							
上記金額正に領収いたしました							
<table><tr><th>消費税10%対象</th><th>消費税8%対象</th></tr><tr><td>税抜金額 円</td><td>税抜金額 1,945 円</td></tr><tr><td>消費税 円</td><td>消費税 155 円</td></tr></table>	消費税10%対象	消費税8%対象	税抜金額 円	税抜金額 1,945 円	消費税 円	消費税 155 円	
消費税10%対象	消費税8%対象						
税抜金額 円	税抜金額 1,945 円						
消費税 円	消費税 155 円						
令和 5 年 5 月 2 9 日							
株式会社 津山朝日新聞							
〒708-0052 岡山県津山市田町13 ☎0868-22-3155							
	収 入 印 紙						
	取扱者						

様式第 3 号(第 4 条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 5 月 3 1 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	1, 8 8 7 円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 ⑥ 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	新聞購買費 (公明新聞 5 月分)
---------	----------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

(参考様式4)

領収書貼付票(費目:資料購入費)

)

新聞購読料 領 収 証

田口 浩二 様

ご購入ありがとうございます。

下記金額を正に領収いたしました。

2023 年 5 月分

領収日 5月21日

領 収 金 額	¥1,887
---------	--------

品 名	定価(税込)	部 数	金 額

その他購読料等 領 収 証

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。

(10%対象 0)

(8%対象 1,887)

販売店 絹田 重幸

住 所 津山市二宮1863

T E L 0868-20-1492 F A X 0868-20-1493

お申込No.

※ 領収書は重ならないよう貼り付けること。

※ 感熱紙の領収書はコピーしたものを貼り付け、原本は裏面に貼り付けること。

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 6 月 1 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	110,000円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 ⑥ 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	有料データベース利用料 (「iJAMP 基本情報料」2023/06～2024/03 分)
---------	---

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

No. 4037829

領 収 証



田口浩二 津山市議会議員 様

(お客様番号 [blacked out])

¥110,000

(消費税等 10,000 円を含む)

内 訳

〒700-0904 岡山市北区柳町2丁目1番1号
(山陽新聞社ビル)

株式会社 時事通信社岡山支局
TEL 086-222-7601 FAX 086-222-7602

種 類	数 量	月 額	金 額	期 間
iJAMP 基本情報料	1	10,000	100,000	2023年6月～2024年3月
	10%	【対象金額】	100,000	
		【消費税等】	10,000	

上記の通り領収致しました。

令和 5 年 6 月 1 日

発行責任者 経理局長 岩崎 俊彦 連絡先 03-3524-6080
事務担当者 集計部長 角野 恭子 連絡先 03-3524-6100

この件に関するお問い合わせは、岡山支局までお願いいたします。(TEL 086-222-7601)

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 6 月 26 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	3,400円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 ⑥ 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	新聞購買費 (山陽新聞 6 月分)
---------	----------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)



新聞購読料口座振替領収証

令和 5 年 6 月分

田口 浩二

様

購読紙	部数	金額
※山陽新聞朝刊	1	3,400
領 収 金 額 (税込)		3,400 円

毎頁ご登録ありがとうございます。
上記のとおり登録させていただきました。

引落日 令和5年 6月26日

山陽新聞販売(株)津山支社
上河原 支店
津山市上河原355-5
☎ (0868)23-1783

10%対象 8%対象 3,400円
※軽減税率対象
新規ご購入者紹介キャンペーン中！ご紹介いただいた方にお好きな商品をプレゼント！！

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 6 月 27 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	2,100円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 ⑥ 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	新聞購買費 (津山朝日新聞 6 月分)
---------	------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領収証	田口 浩二	様
	収入 印 紙	
¥ 2,100 -		
但 6/11分購読料 (10516円)		
上記金額正に領収いたしました		
消費税10%対象		消費税8%対象
税抜金額	円	税抜金額 1,945 円
消費税	円	消費税 155 円
令和 5 年 6 月 27 日		
株式会社 津山朝日新聞		
〒708-0052 岡山県津山市田町13 ☎0868-22-3135		
		取扱者

様式第 3 号(第 4 条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 6 月 3 0 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	1, 8 8 7 円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 ⑥ 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	新聞購買費 (公明新聞 6 月分)
---------	----------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

(参考様式4)

領収書貼付票(費目:資料購入費)

)

新聞購読料 領 収 証

田口 浩二 様

ご購入ありがとうございます。

下記金額を正に領収いたしました。

2023 年 6 月分

領収日 6 月 30 日

領 収 金 額 ￥1,887 ☆

品 名	定価(税込)	部 数	金 額

その他購読料等 領 収 証

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
公明新聞※	1,887	1	1,887

※は軽減税率対象品目です。

(10%対象 0)

(8%対象 1,887)

販売店 紺田 重幸

住 所 津山市二宮1863

T E L 0868-20-1492 F A X 0868-20-1493

お申込No.

※ 領収書は重ならないよう貼り付けること。

※ 感熱紙の領収書はコピーしたものを貼り付け、原本は裏面に貼り付けること。

様式第 3 号(第 4 条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 6 月 3 0 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	1, 9 3 4 円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 ⑥ 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	新聞購買費 (聖教新聞 6 月分)
---------	----------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

(参考様式4)

領収書貼付票(費目:資料購入費)

新聞購読料 領 収 証

田口 浩二 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2023 年 6 月分

領収日 6 月 30 日

領 収 金 額 ￥1,934 ☆

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
聖教新聞※	1,934	1	1,934

※は軽減税率対象品目です。

(10%対象 0)
(8%対象 1,934)

販売店 絹田 重幸
住 所 津山市二宮1863
TEL 0868-20-1492 FAX 0868-20-1493

お申込No.

※ 領収書は重ならないよう貼り付けること。

※ 感熱紙の領収書はコピーしたものを貼り付け、原本は裏面に貼り付けること。

様式第 3 号(第 4 条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 7 月 8 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	3, 3 0 0 円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 ⑥ 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	書籍購入費 (「季刊地域」 1 年分) 4,400/4*3=3,300
---------	---

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

(参考様式4)

領収書貼付票(費目:資料購入費)

)

払込受領証	
(コンビニエンスストア支払用)	
払込人氏名	田口 浩二
請求番号	
代行業社	SMBCファイナンスサービス(株)
金額	4400 円
	(内消費税 (10%) 400 円)
受取人	一般社団法人 農山漁村文化協会
金額訂正された	
払込票は	
CVS用	
コンビニエンスストア	
受領印	
123708	
できま	
お客様控	

※ 領収書は重ならないよう貼り付けること。

※ 感熱紙の領収書はコピーしたものを貼り付け、原本は裏面に貼り付けること。

様式第 3 号(第 4 条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 7 月 2 0 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	9, 1 4 1 円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 ⑥ 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	書籍購入費 （「地方議会人」 1 年分） $9,972/12*11=9,141$
---------	--

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

(参考様式4)

領収書貼付票(費目: 資料購入費)

)

振替払込請求書兼受領証									
口座記号番号	[REDACTED]			[REDACTED]			通算払込 料金加入 者負担		
	[REDACTED]								
加入者名	株式会社 中央文化社								
金額	千	百	十	万	千	百	十	円	
						9	9	7	2
ご依頼人	[REDACTED]								
	田口 浩二 様								
料金	05-07-20 T501000111 口座払 2730 ユウチヨ								
備	[REDACTED]								

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

※ 領収書は重ならないよう貼り付けること。

※ 感熱紙の領収書はコピーしたものを貼り付け、原本は裏面に貼り付けること。

請求書

No. [redacted]

令和 6 年 7 月 / 日

田口 浩二 様

下記の通り御請求申し上げます

¥9972

株式会社 中央文化社

代表取締役 大塚 威 彦
東京都千代田区一番町2番地

全国町村議員会館

電話 03(3264)2457 経理

FAX 03(3264)2867

郵便振替 00120-1-141293

取引銀行 [redacted]

当座番号 [redacted]

口座名 カブシキガイシャ チュウオウブンカシャ

品 名	数 量	単 価	金 額
『地方議会人』購読料	12	831	9972
令和5年4月～令和6年3月			
(消費税・送料込)			
			合計¥9972

※ ご購読中止のご連絡がない場合は、従来通りご送付させていただいておりますので、

中止の場合は、必ずご連絡くださいますよう、お願いいたします。

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 7 月 26 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	3,400円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 ⑥ 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	新聞購買費 (山陽新聞7月分)
---------	--------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)



新聞購読料口座振替領収証

令和5年 7月分

田口 浩二			様
購読紙	部数	金額	
※山陽新聞朝刊	1	3,400	
領 収 金 額 (数字)	3, 4 0 0 円		

毎朝ご購読ありがとうございます。
上記のおお引き換えにさせていただきます。

引落日 令和5年 7月26日

山陽新聞販売部津山支社
上河原 支店
津山市上河原355-5
☎ (0868) 23-1783

10%対象 8%対象 3,400円
※軽減税率対象

新規ご購読者紹介キャンペーン中！ご紹介いただいた方にお好きな商品をプレゼント！！

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 7 月 27 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	2,100円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 ⑥ 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支出内容	新聞購買費 (津山朝日新聞 7 月分)
------	------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領収証		田口 浩二 様	収 入 印 紙
¥ 2,100-			
但 7月分購読料(口座振替分)			
上記金額正に領収いたしました			
消費税10%対象		消費税8%対象	取扱者 [印]
税抜金額	円	税抜金額 1,945 円	
消費税	円	消費税 155 円	
令和 5 年 7 月 27 日			
株式会社 津山朝日新聞			
〒708-0052 岡山県津山市田町13 0868-22-3125			

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 8 月 28 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	3,400円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 ⑥ 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	新聞購買費 (山陽新聞8月分)
---------	--------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)



新聞購読料口座振替領収証

令和5 年 8 月分

田 口 浩二 様		
購読紙	課税	金 額
※山陽新聞朝刊	1	3,400
領 収 金 額	3,400 円	

印刷代金等が別途請求されます。
※2024年8月分は別途請求いたします。

引落日 令和5年 8月28日

山陽新聞販売(株)津山支社
上河原 支店
津山市上河原355-5
☎ (0868)23-1783

10%対象 8%対象 3,400円
※軽減税率対象
新規ご購入者紹介キャンペーン中！ご紹介いただいた方にお好きな商品をプレゼント！！

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 8 月 28 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	2,100円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 ⑥ 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	新聞購買費 (津山朝日新聞 8 月分)
---------	------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領収証	田口 浩二	様
¥ 2,100-1		
但 8月分購読料(10部16部)		
上記金額正に領収いたしました		
消費税10%対象	消費税8%対象	
税抜金額	税抜金額	1,945円
消費税	消費税	155円
令和 5 年 8 月 28 日		
株式会社 津山朝日新聞社		
〒708-0052 岡山県津山市田町13 ☎0868-22-3131		

収入
印紙

取扱者

様式第 3 号(第 4 条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 9 月 26 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	3,400 円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 ⑥ 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	新聞購買費 (山陽新聞 9 月分)
---------	----------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)



新聞購読料口座振替領収証
令和 5 年 9 月分

田口 浩二 様		
購読紙	部数	金額
※山陽新聞朝刊	1	3,400
領 取 金 額 (税込)	3,400 円	

毎紙に領収証が添付されています。
上記のとおり引落しさせていただきました。

引落日 令和5年 9月26日

山陽新聞販売部 津山支社
上河原 支店
津山市上河原 3 5 5 - 5
☎ (0868) 23-1783

10%対象 0 円 (内消費税等 0 円)
8%対象 3,400 円 (内消費税等 251 円)
※軽減税率対象 登録番号: T9260001002655
新規ご購入者紹介キャンペーン中! ご紹介いただいた方にお好きな商品をプレゼント!!

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 9 月 27 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	2,100円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 ⑥ 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	新聞購買費 (津山朝日新聞 9 月分)
---------	------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領収証	田口 浩二	様
	¥12,100-	
但 9月分購読料(口座振替分)		
上記金額正に領収いたしました		
消費税10%対象		消費税8%対象
税抜金額	円	税抜金額 1,945 円
消費税	円	消費税 155 円
令和 5 年 9 月 27 日		
株式会社 津山朝日新聞社		
〒708-0052 岡山県津山市田町13 ☎0868-22-3135 関		

収入
印紙

取扱者

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 1 0 月 2 6 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	3,400円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 ⑥ 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	新聞購買費 (山陽新聞 10 月分)
---------	-----------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)



新聞購読料口座振替領収証

令和5年 10月

田口 浩二

様

購読紙	部数	金 額
※山陽新聞朝刊	1	3,400
領 受 金 額 (2026)	3,400	

※領収書は裏面に添付してください。
上記の金額は税込です。

引落日 令和5年10月26日

山陽新聞販売(株)津山支社
上河原 支店
津山市上河原355-5
☎ (0868)23-1783

10%対象 0円 (内消費税等 0円)
8%対象 3,400円 (内消費税等 251円)
※軽減税率対象 登録番号: T9260001002655
新規ご購読者紹介キャンペーン中! ご紹介いただいた方にお好きな商品をプレゼント!!

様式第 3 号(第 4 条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 1 0 月 2 7 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	2, 1 0 0 円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 ⑥ 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	新聞購買費 (津山朝日新聞 10 月分)
---------	-------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領収書

(新聞購読料)

10月分

田口浩二 様

¥2,100

(消費税8%155円込み)

上記金額領収いたしました(口座振替)

2023年10月27日

津山朝日新聞社

T7260001019957

津山市田町13

TEL(0868)22-3135(代)

領収印

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 1 1 月 2 7 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	3,900円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 ⑥ 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	新聞購買費 (山陽新聞 11 月分)
---------	-----------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)



新聞購読料口座振替領収証

令和 5 年 1 1 月 27 日

田 口 浩 二			様
購読誌	部数	金額	
※山陽新聞朝刊	1	3,900	
領 収 金 額 (税込)		3,900 円	

切当に支払済みでございます。
上記のとおりお支払いをいたしました。

引落日 令和5年11月27日

山陽新聞販売(株)津山支社
上河原 支店
津山市上河原355-5
☎ (0868) 23-1783

10%対象 0円 (内消費税等 0円)
8%対象 3,900円 (内消費税等 288円)
※軽減税率対象 登録番号: T9260001002655
新規ご購読者紹介キャンペーン中! ご紹介いただいた方にお好きな商品をプレゼント!!

様式第 3 号(第 4 条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 1 1 月 2 7 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	2, 1 0 0 円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 ⑥ 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	新聞購買費 (津山朝日新聞 11 月分)
---------	-------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領収書

(新聞購読料)

11月分

田口浩二 様

¥2,100

(消費税8%155円込み口座振替分)

上記金額領収いたしました

2023年//月ㄗ7日

津山朝日新聞社

T7260001019957

津山市田町13

TEL(0868)22-3135(代)

領収印

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 1 2 月 2 6 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	3,900円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 ⑥ 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	新聞購買費 (山陽新聞 12 月分)
---------	-----------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)



新聞購読料口座振替領収証

令和5年 12 月分

田口 浩二 様

購読紙	部 数	金 額
※山陽新聞朝刊	1	3,900
領 収 金 額 (税込)		3,900 円

御座います。誠にありがとうございました。
上記のとおり振替させていただきます。

引落日 令和5年12月26日

山陽新聞販売(株)津山支社

上河原 支店

津山市上河原355-5

☎ (0868)23-1783

10%対象 0円 (内消費税等 0円)
8%対象 3,900円 (内消費税等 288円)
※軽減税率対象 登録番号: T9260001002655
新規ご購入者紹介キャンペーン中! ご紹介いただいた方にお好きな商品をプレゼント!!

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 1 2 月 2 7 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	2, 1 0 0 円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 ⑥ 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	新聞購買費 (津山朝日新聞 12 月分)
---------	-------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領収書 (新聞購読料)	田口浩二 様
12月分	¥2,100 (消費税8%155円込み口座振替分)
上記金額領収いたしました 2023年12月27日	
津山朝日新聞社 T7260001019957 津山市田町13 TEL(0868)22-3135(代)	

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 6 年 1 月 26 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	3,900円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 ⑥ 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	新聞購買費 (山陽新聞 1 月分)
---------	----------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)



新聞購読料口座振替領収証

令和 6 年 1 月分

田口 浩二

様

購読紙

部数

金 額

※山陽新聞朝刊

1

3,900

領 収 金 額
(税込)

3,900 円

尚ほご留意ください
上記のとおり引当しさせていただきます。

引落日 令和6年 1月26日

山陽新聞販売(株)津山支社

上河原 支店

津山市上河原355-5

☎ (0868) 23-1783

10%対象 0円 (内消費税等 0円)
8%対象 3,900円 (内消費税等 288円)
※軽減税率対象 登録番号: T9260001002655
新規ご購入者紹介キャンペーン中! ご紹介いただいた方にお好きな商品をプレゼント!!

様式第 3 号(第 4 条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 6 年 1 月 2 9 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	2, 1 0 0 円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 ⑥ 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	新聞購買費 (津山朝日新聞 1 月分)
---------	------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領収書

(新聞購読料)

1月分

田口浩二 様

¥2,100

(消費税8%155円込み)軽減税率対象

口座振替分

上記金額領収いたしました

2024年 / 月 29 日

津山朝日新聞社

T7260001019957

津山市田町13

TEL(0868)22-3135(代)

領収印

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 6 年 2 月 26 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	3,900円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 ⑥ 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	新聞購買費 (山陽新聞 2 月分)
---------	----------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)



新聞購読料口座振替領収証

令和 6 年 2 月分

田口 浩二 様		
購読紙	部数	金額
※山陽新聞朝刊	1	3,900
領 収 金 額 (税別)	3,900 円	

切取に裏面がありがとうございます。
上記のとおり引当しさせていただきます。

引落日 令和6年 2月26日

山陽新聞販売(株)津山支社
上河原 支店
津山市上河原355-5
☎ (0868) 23-1783

10%対象 0円 (内消費税等 0円)
8%対象 3,900円 (内消費税等 288円)
※軽減税率対象 登録番号: T9260001002655
新規ご購読者紹介キャンペーン中! ご紹介いただいた方にお好きな商品をプレゼント!!

様式第 3 号(第 4 条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 6 年 2 月 2 7 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	2, 1 0 0 円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 ⑥ 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	新聞購買費 (津山朝日新聞 2 月分)
---------	------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領収書

(新聞購読料)

2月分

田口浩二 様

¥2,100

(消費税8%155円込み)軽減税率対象

□座落普分

上記金額領収いたしました

2024年 2 月 2 7 日

津山朝日新聞社

T7260001019957

津山市田町13

TEL(0868)22-3135(代)

領収印

様式第3号(第4条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 6 年 3 月 2 6 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	3,900円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 ⑥ 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	新聞購買費 (山陽新聞 3 月分)
---------	----------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)



新聞購読料口座振替領収証

令和 6 年 3 月分

田 口 浩 二		標
購読紙	購読	金 額
※山陽新聞朝刊	1	3,900
領 取 金 額		3,900 円

併記に別紙ありがようございます。
上記のとおりに添付させていただきます。

引落日 令和6年 3月26日

山陽新聞販売(株)津山支社
上河原 支店
津山市上河原355-5
☎ (0868) 23-1783

10%対象 0円 (内消費税等 0円)
8%対象 3,900円 (内消費税等 288円)
※軽減税率対象 登録番号: T9260001002655
新規ご購入者紹介キャンペーン中! ご紹介いただいた方にお好きな商品をプレゼント!!

様式第 3 号(第 4 条関係)

支 出 伝 票

支 出 日	令和 6 年 3 月 2 7 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	2, 1 0 0 円
	2 研修費、会議費		
	3 広報費 4 広聴費		
	5 資料作成費 ⑥ 資料購入費		
	7 人件費 8 事務所費		

支 出 内 容	新聞購買費 (津山朝日新聞 3 月分)
---------	------------------------

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領収書

(新聞購読料)

3月分

田口浩二 様

¥2,100

(消費税8%155円込み)軽減税率対象

上記金額領収いたしました

2024年 3 月 27 日

津山朝日新聞社

T7260001019957

津山市田町13

TEL(0868)22-3135(代)

口座振替分

領収印